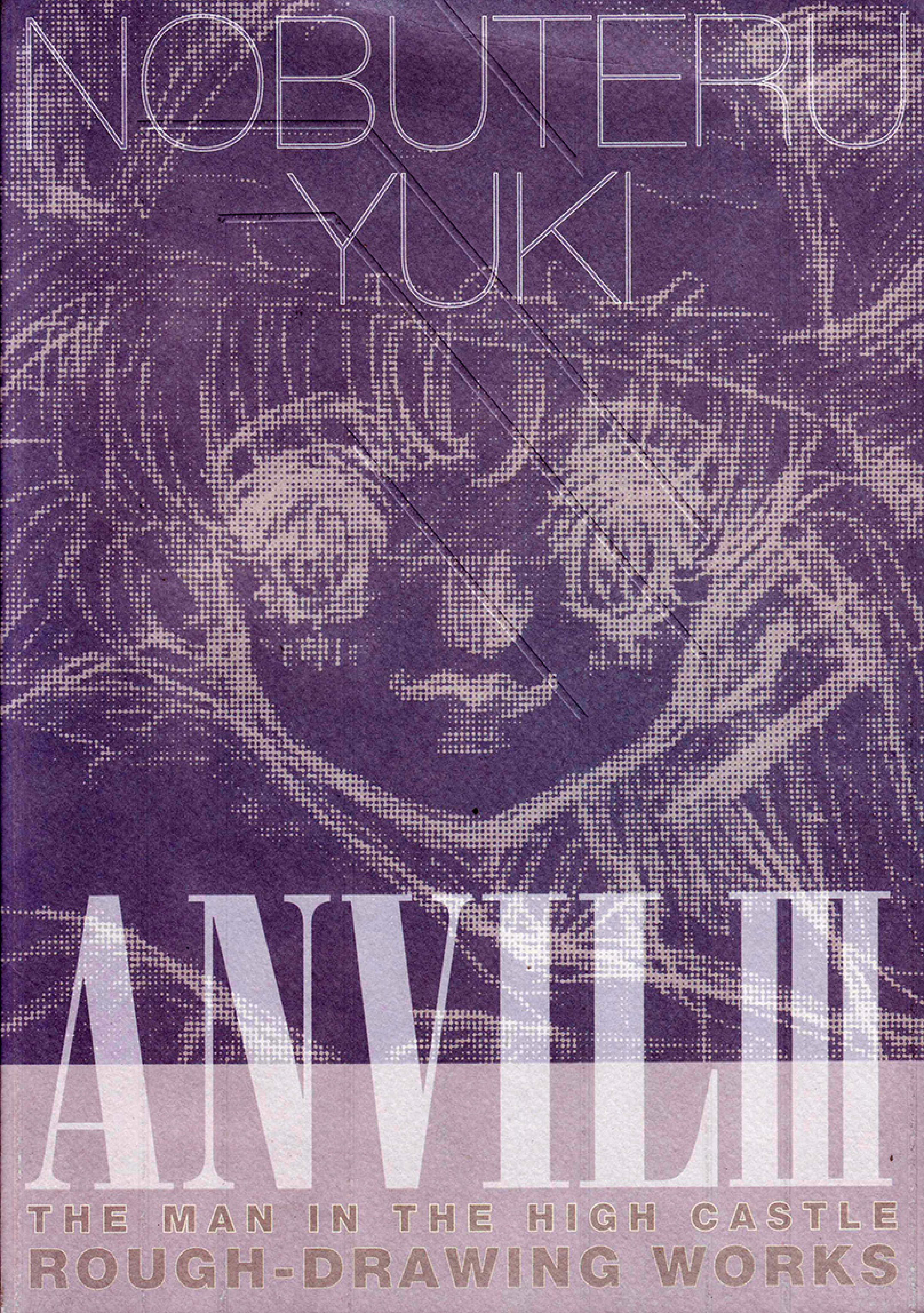
NOBUTERU YUKI



ANVIL II

THE MAN IN THE HIGH CASTLE

ROUGH-DRAWING WORKS

NOBUTERU YUKI

NOBUTERU YUKI



結城信輝ラフ画集III

ANVIL III

THE MAN IN THE HIGH CASTLE
ROUGH-DRAWING WORKS

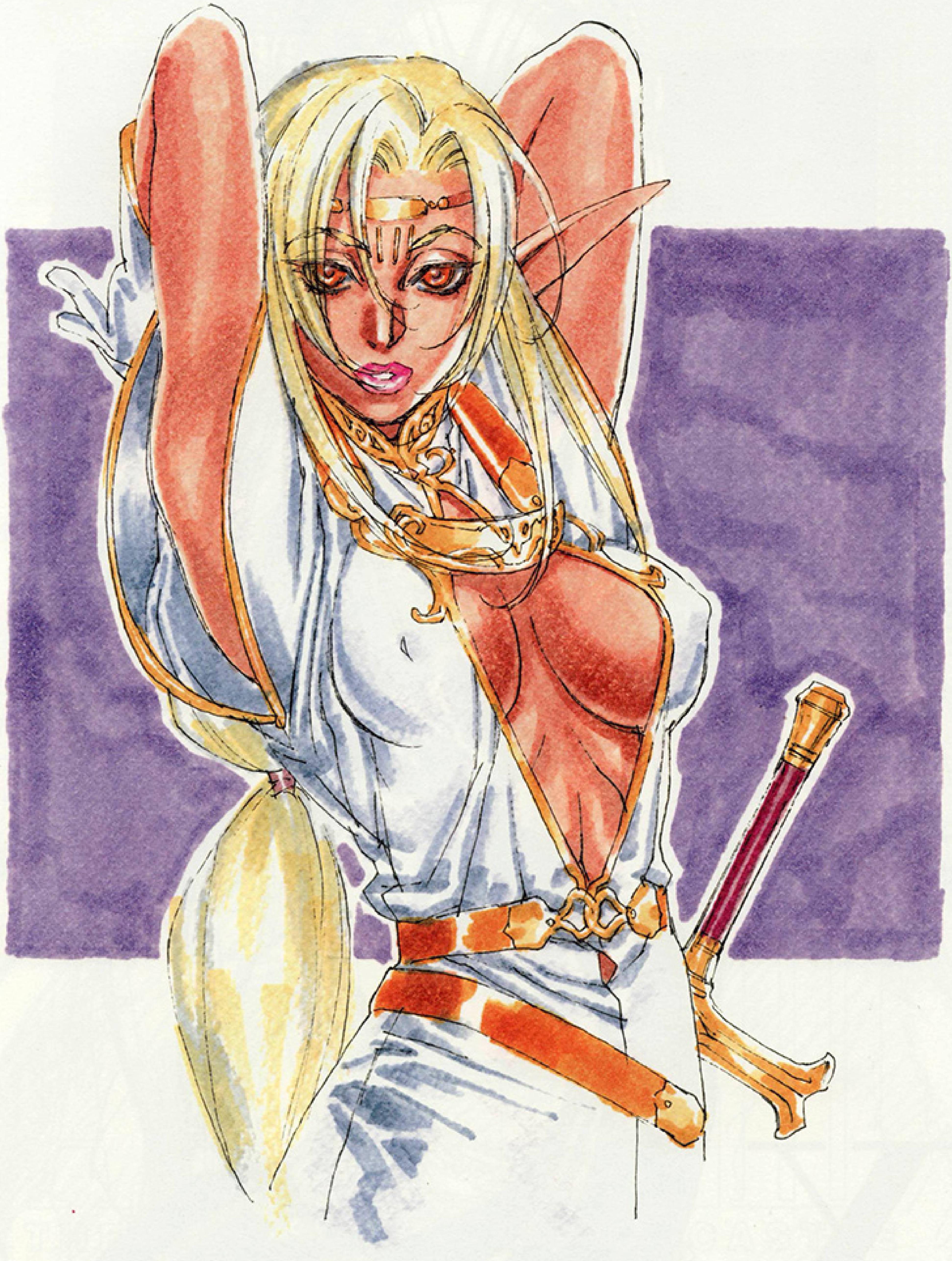
NOBUTERU YUKI



THE MAN IN THE HIGH CASTLE
ROUGH-DRAWING WORKS



ESCAFLOWNE



RECORD OF LODOSS WAR



X


NOBUTERU YUKI
THE MAN IN THE HIGH CASTLE
ROUGH-DRAWING WORKS

ANVIL III

THE MAN IN THE HIGH CASTLE
ROUGH-DRAWING WORKS

ども。お久しぶりです、結城です。とうとうラフ画集も3冊目となりました。こうなると、もうシリーズ物として定着させてしまおうと目論んでおります。（笑）今回もヨロシクお付き合いの程を。では。

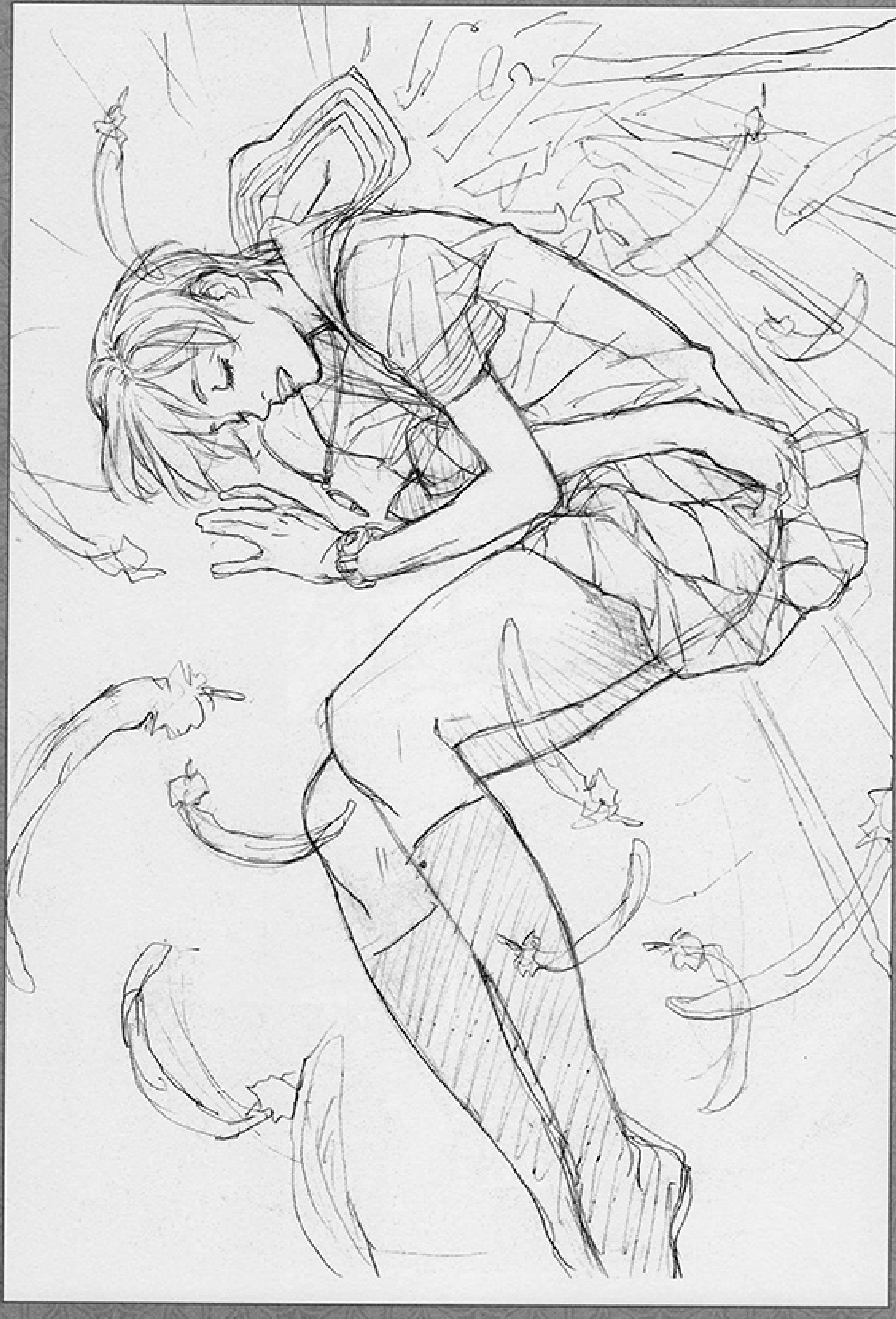
結城
信輝

NOBUTERU YUKI



エスカフローネ

ESCAFLOWNE




ESUCAELOWNE





何用ってわけでもなく描いたモノ。
デザイン作業の途中で
今回の劇場のキーイメージは「空と羽根」と
勝手に決めていた。

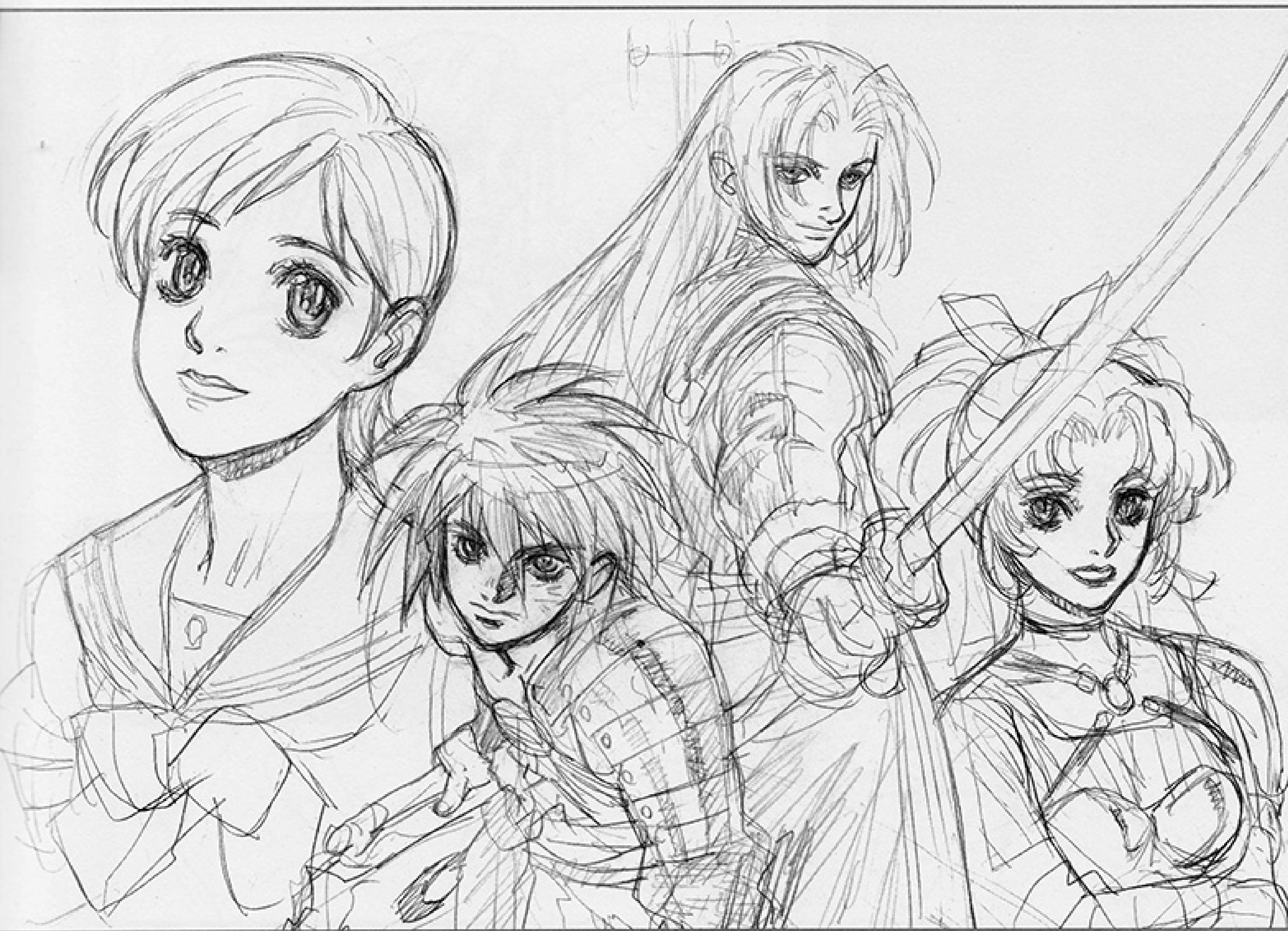








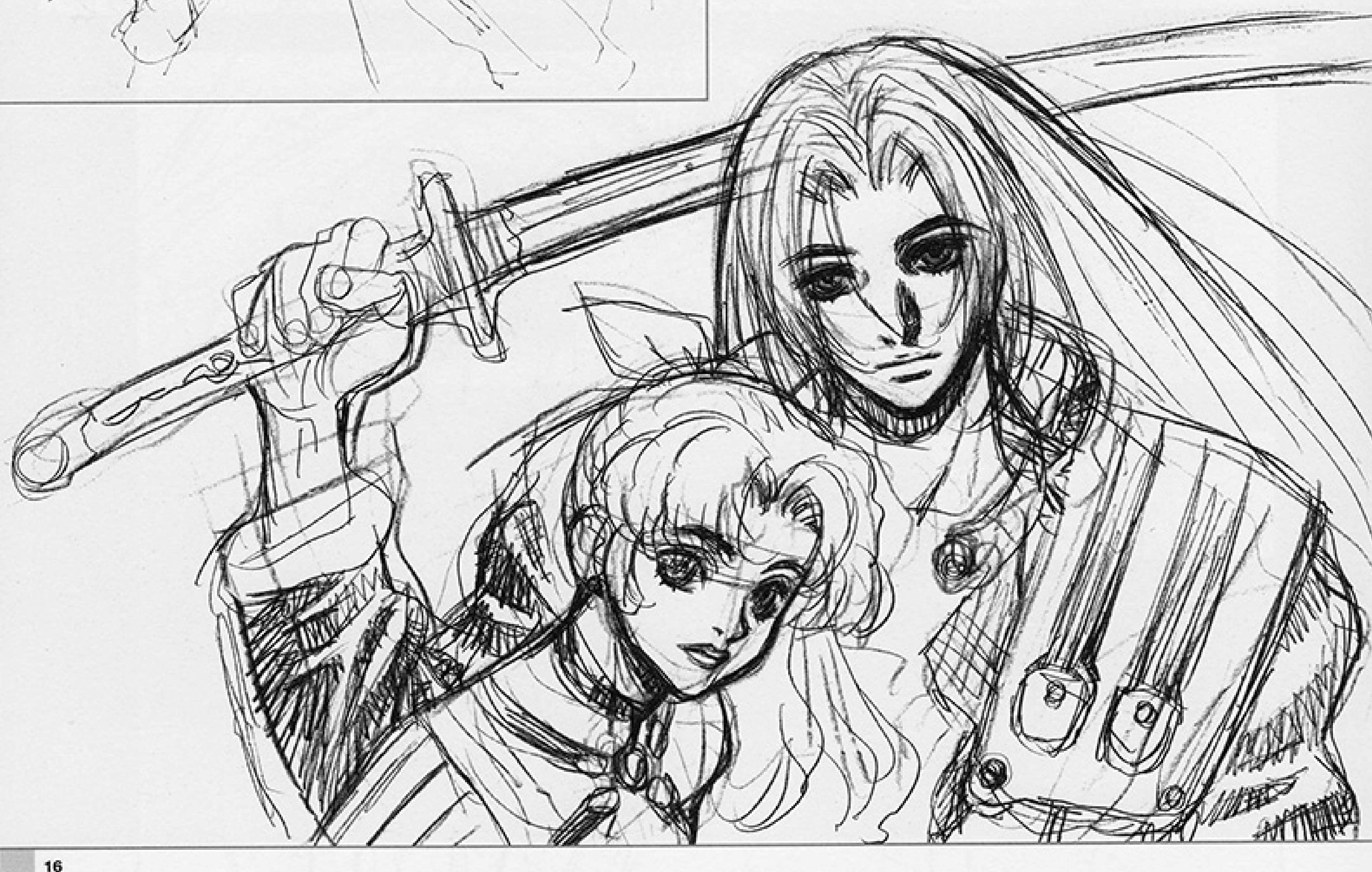
前の見開き共にアニメージュ用のイラスト案。
アニメージュでは
一発目の劇エスカだったために
ずいぶん悩んだ記憶が…。



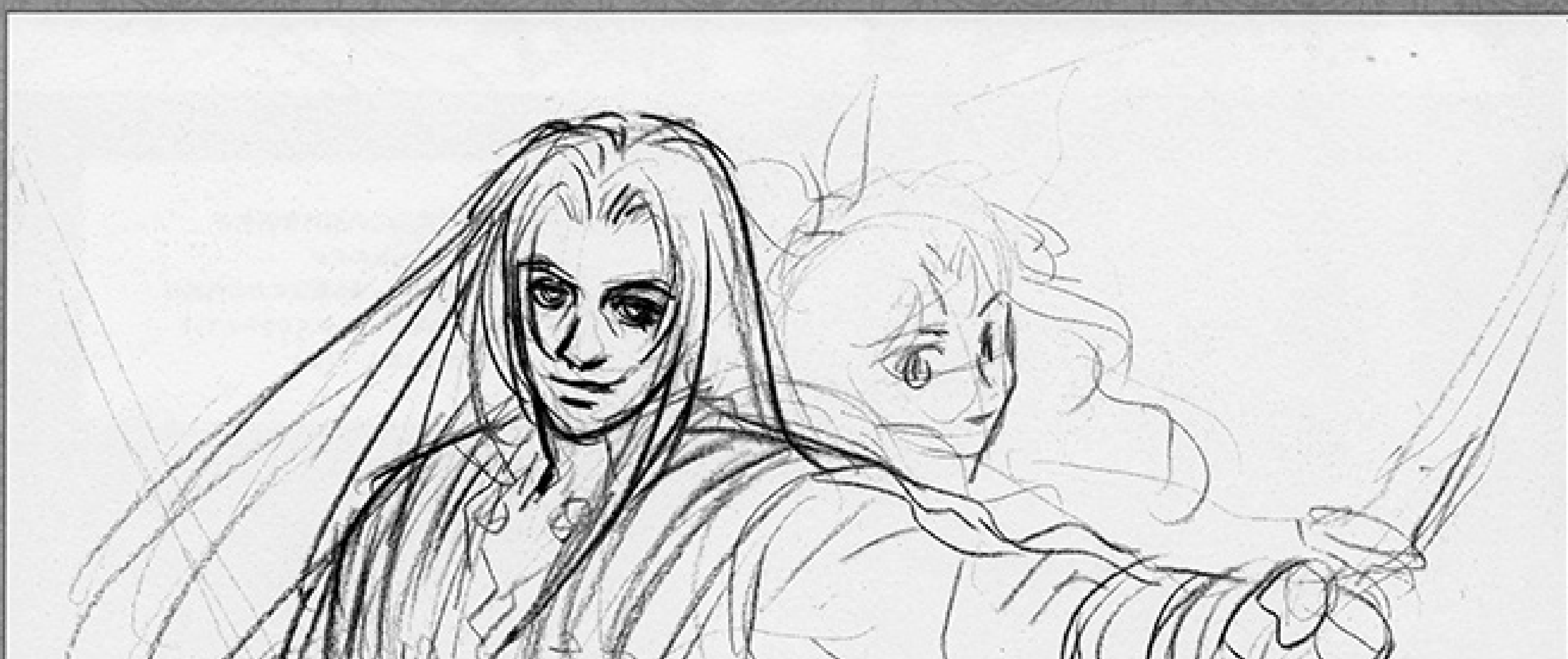


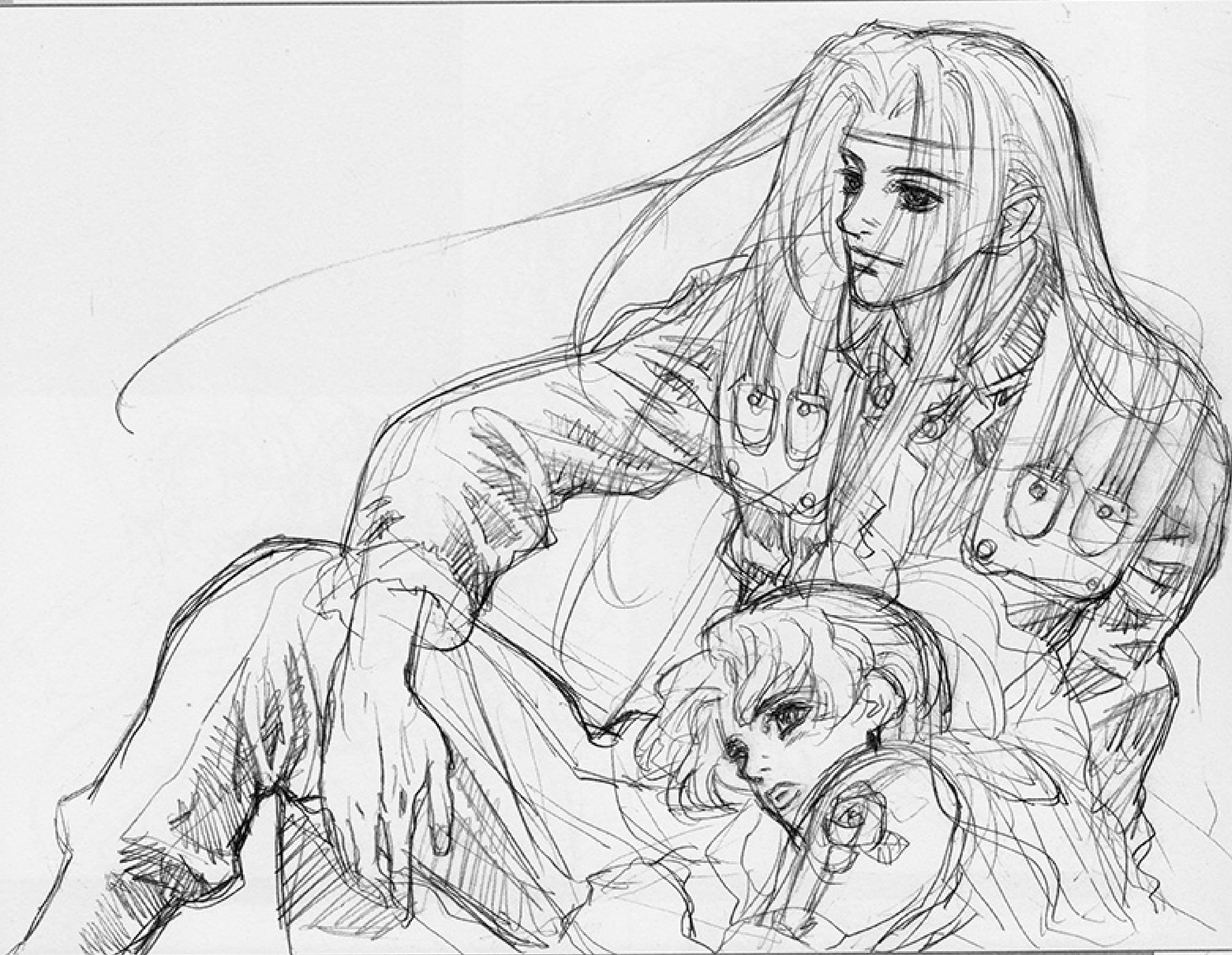












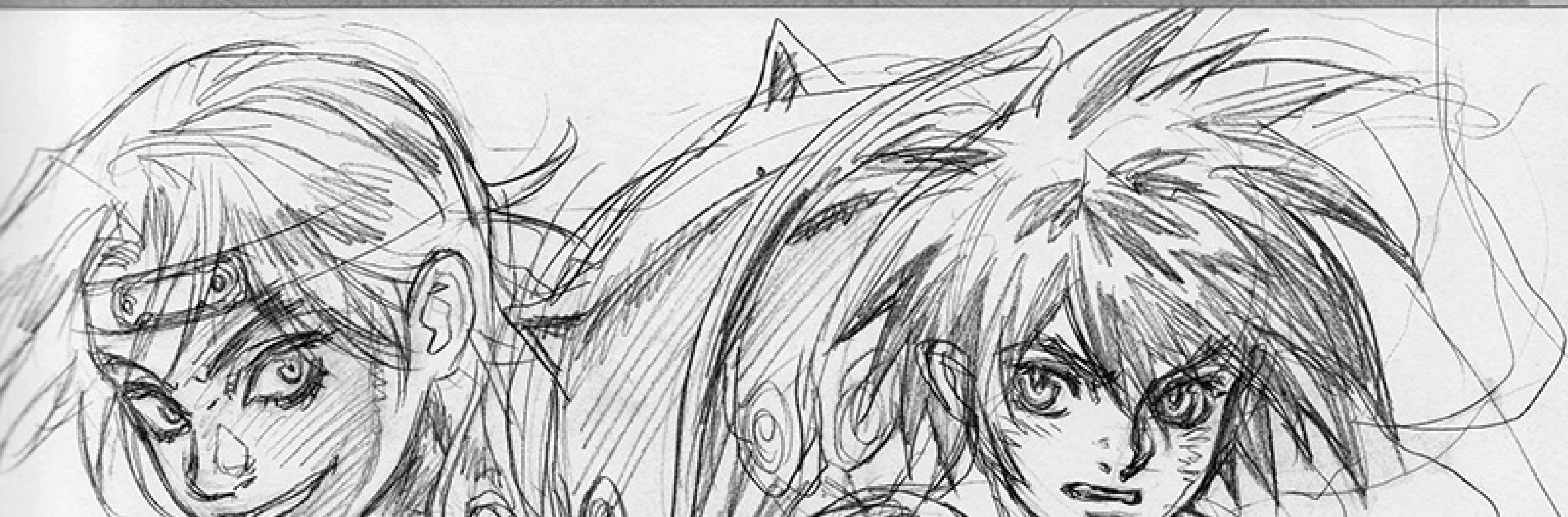
でも個人的にはこの辺の雰囲気が
描いてみたかったのだが。
まあ、アニメージュでも劇エスカの情報が
初めて載る号が、アレン×ミラーナでは
ちょっと困るよねぇ。?（笑）

ここら辺もアニメージュ用。
アレンとミラーナを出してくれというオファーしか
伝わってなかった為に、二人だけの絵をずいぶん
考えてしまった。
ところが後でバアン×ひとみ+アレン×ミラーナの
希望である事が判明。(オイ!)
最終的に8Pの見開きの絵になる事に。











ディラ関連のラフは全てアニメディア用に
描かれたもの。
ザイバッハ側の鎧なのでデザインは出淵サンで
とてもカッコイイのは良いのだが、
描くのが難しいのだ。
立体としてデザインされているから
ウソが付けないし、かといって本当の鎧
の様に考えるとポーズが硬くなるし…、
かなり悩んだ気が。
でも、こーして見るとバアン×ディラって
良い猿と悪い桃太郎…??（笑）









佐野サンのラフを元に起こしているので
瞳がちょーっと引っ張られている気が…。？（笑）





AX用。真ん中には佐野さんの
素晴らしいメカが入るのデス。
佐野さんがエスカの肩の
ジュエル部分に女の子の絵を
描いてたんだけど、本人曰く
「どーせ隠れちゃうから」だったのだが、
画集版ではもったいない
ので絵を若干ずらさせてもらって
見せてしまいました。
やっぱり佐野さんカッチョェェ!!

ニュータイプ用。
描くたびごとにキャラが増えていく。?（笑）
さすがにラフの段階ではバアン×ひとみ以外
はいいかげんですな。









う〜ん。今頃TVエスカLD用の後半戦。
ちょっと劇場版とのはさみ込みは辛い
キャラかもね。







エスカ パッケージラフです。
ヨロシクお願いします。
ゆーき.
横は おさめます。
下はこのくらいで たち切り









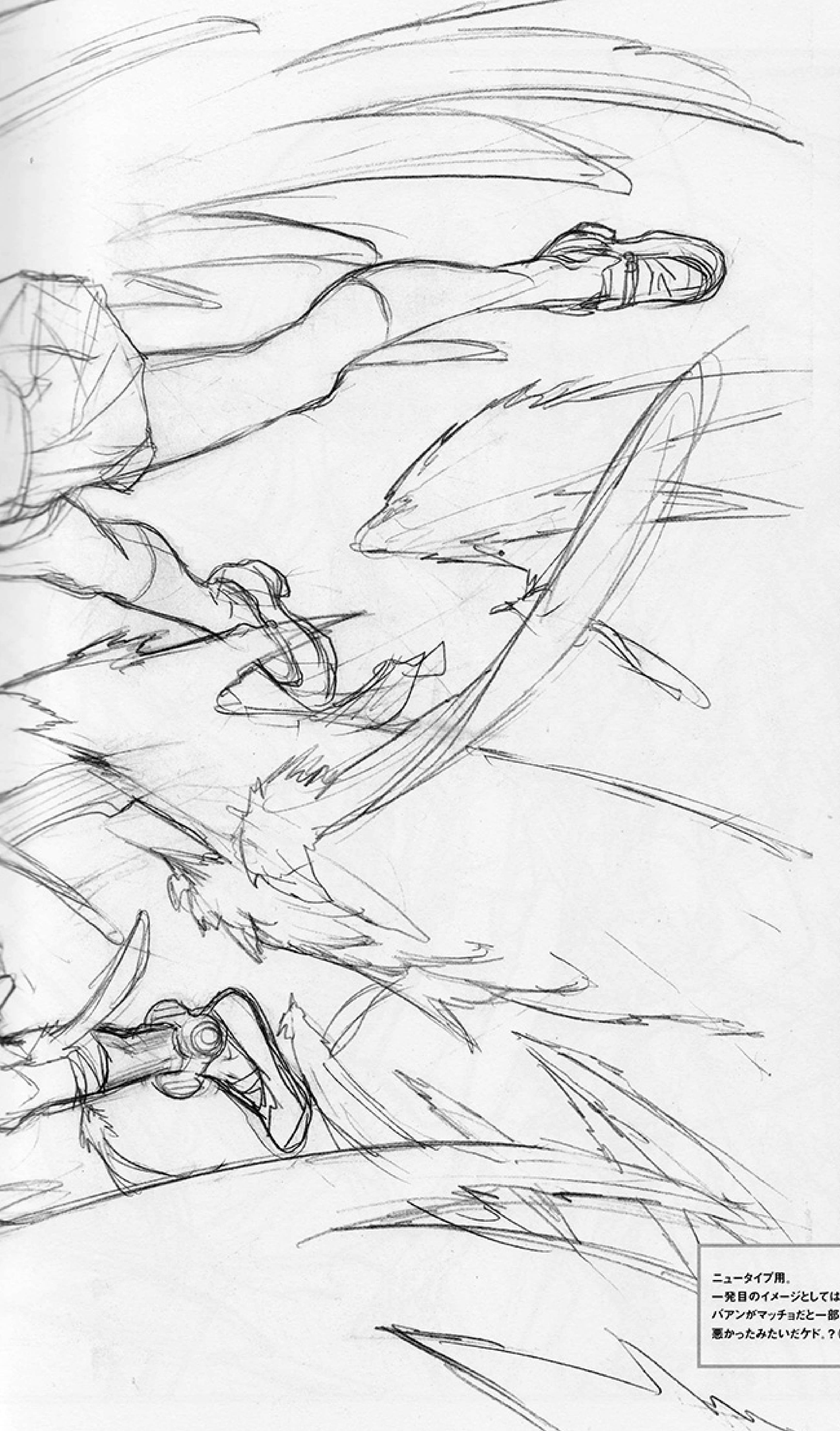






上はシングルCDのジャケット。ビクター側のラフがすごく良くて
お見せ出来なくて残念。
絵がうまい方ではないのに感じが伝わるんですよ〜。
イメージが一発で決定しました。
ベタな絵も嫌いじゃねいケド、こーゆーはずした絵もスキ。





ニュータイプ用。
一発目のイメージとしてはすごく気に入っている。
バアンがマッチョだと一部で評判が
悪かったみたいだケド。?（笑）













これらのほとんどが本番前のアイデアラフばかり。
通常は一枚の絵にこれほど多くの
絵を描くことはありえないが。
（だいたいはそれ以前、
もっとラフな状態で決めて煮詰めていく）







とにかく劇エスカに関しては入れ込んでいるのがもろ分かり。？（苦笑）
作業当時から時間（上映時間）の制限による話の流れ等に不安はあったが、
自分としてはより多くの人に見てもらいたいと思って毎号アニメ誌の依頼を受けていた。
信じられない程の現場作業量とイラストの平行は正直キツかった。
しかも結果はご存じの通り。
ま、こんな事もあるわな。

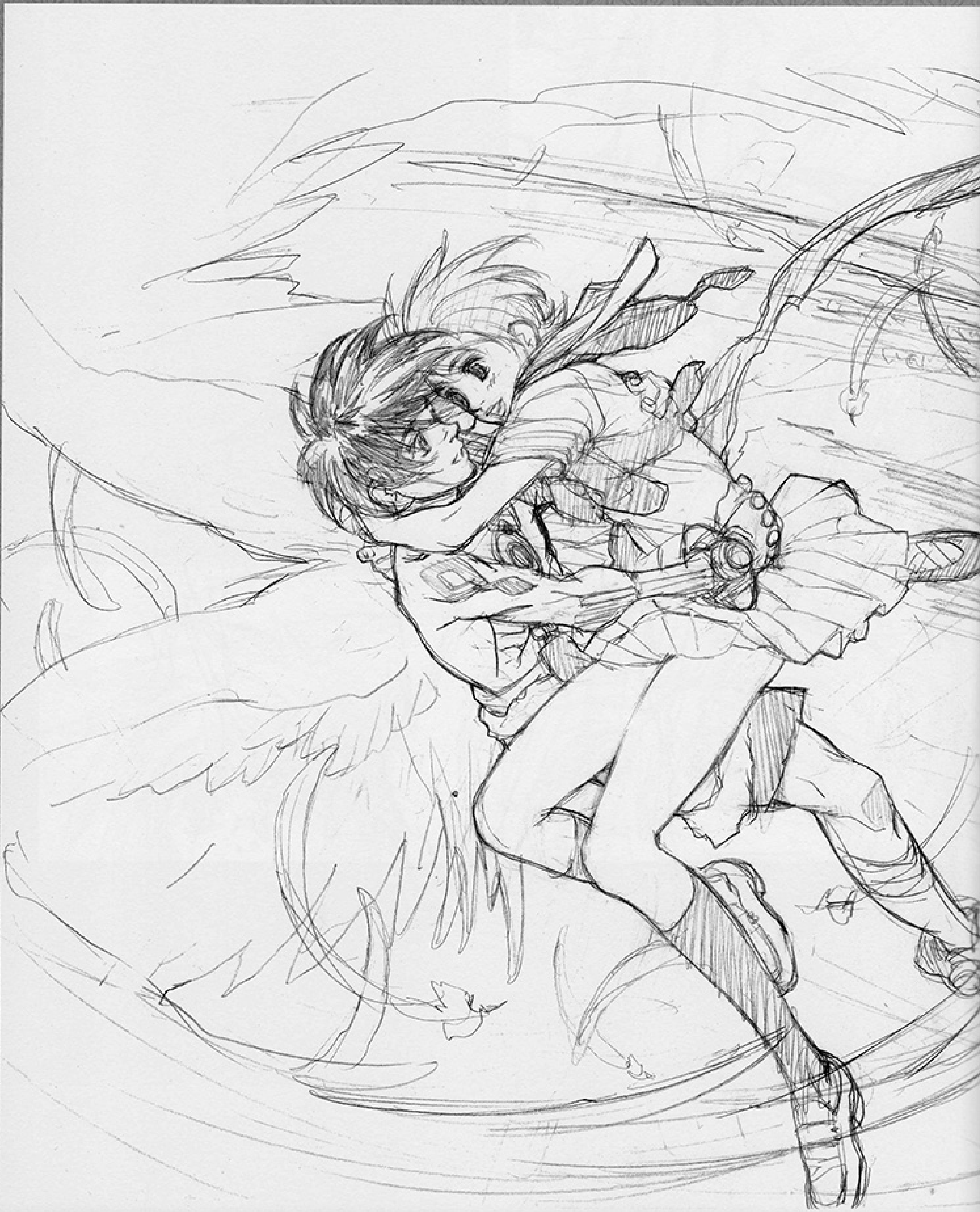












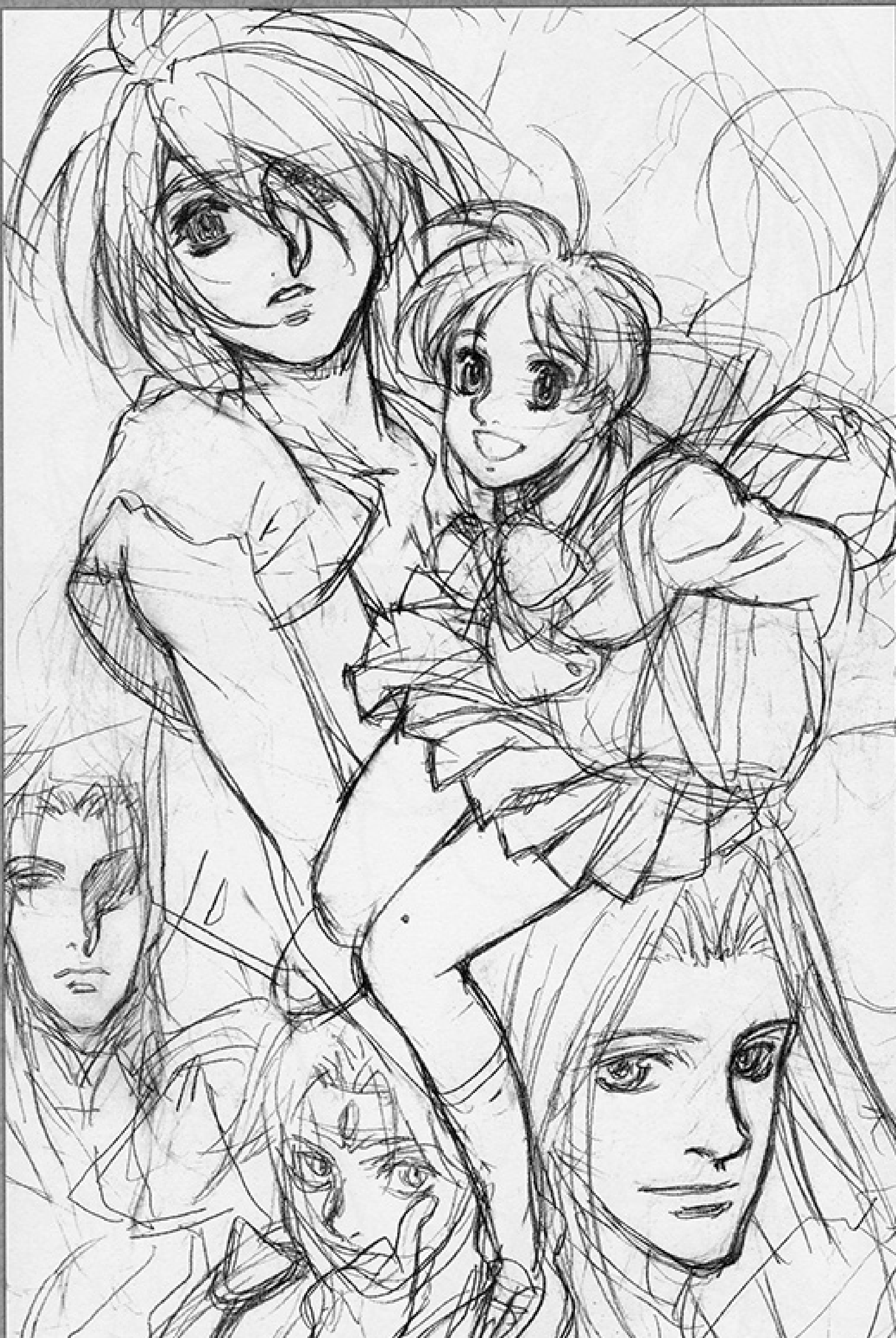


うーん。
本編でももっと
こんな二人が見たかった。
ケド、自分では結構ラブラブ?（笑）な
二人を沢山描いているので、
それで補完されてるのかも知れない。
なんて。

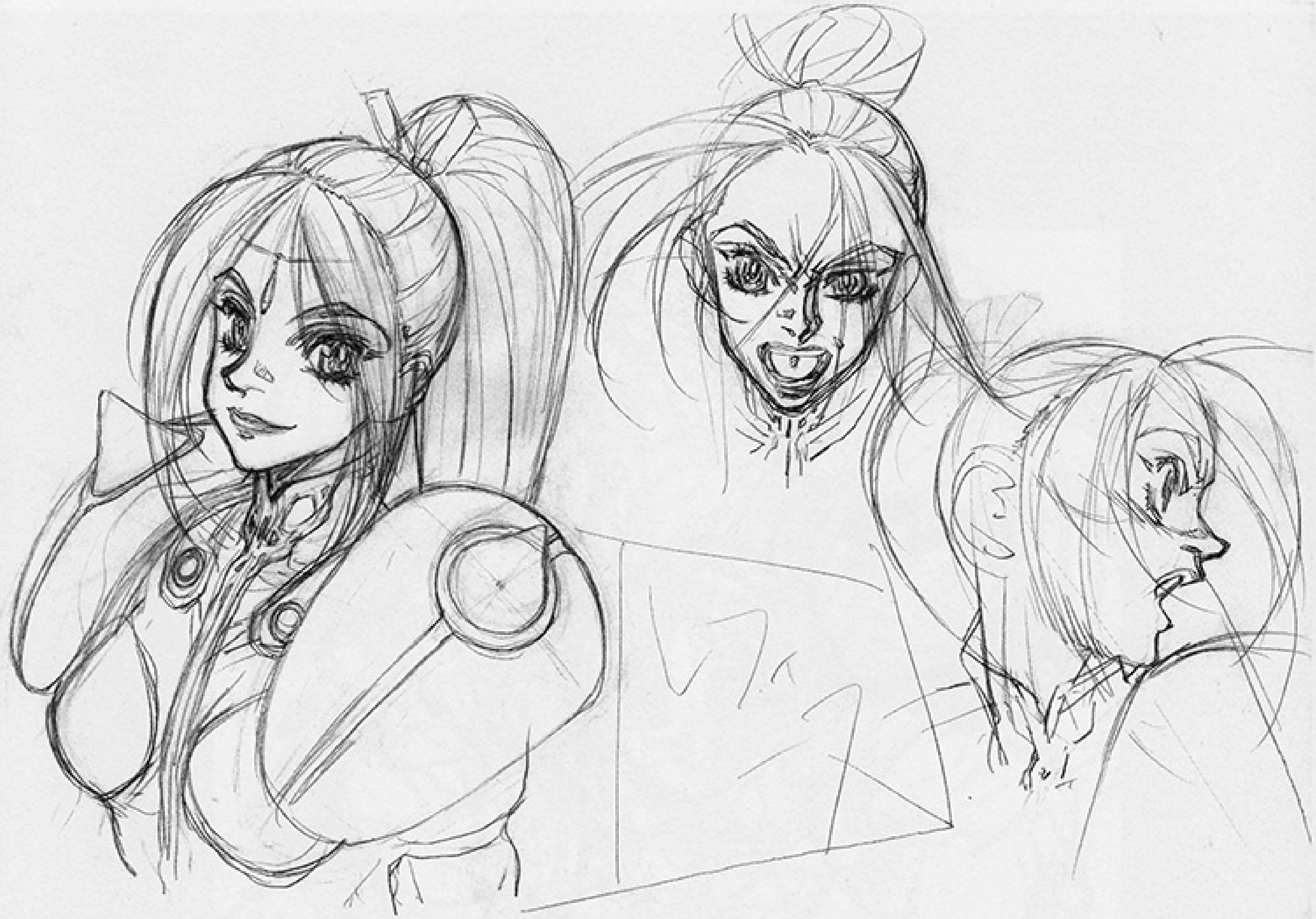




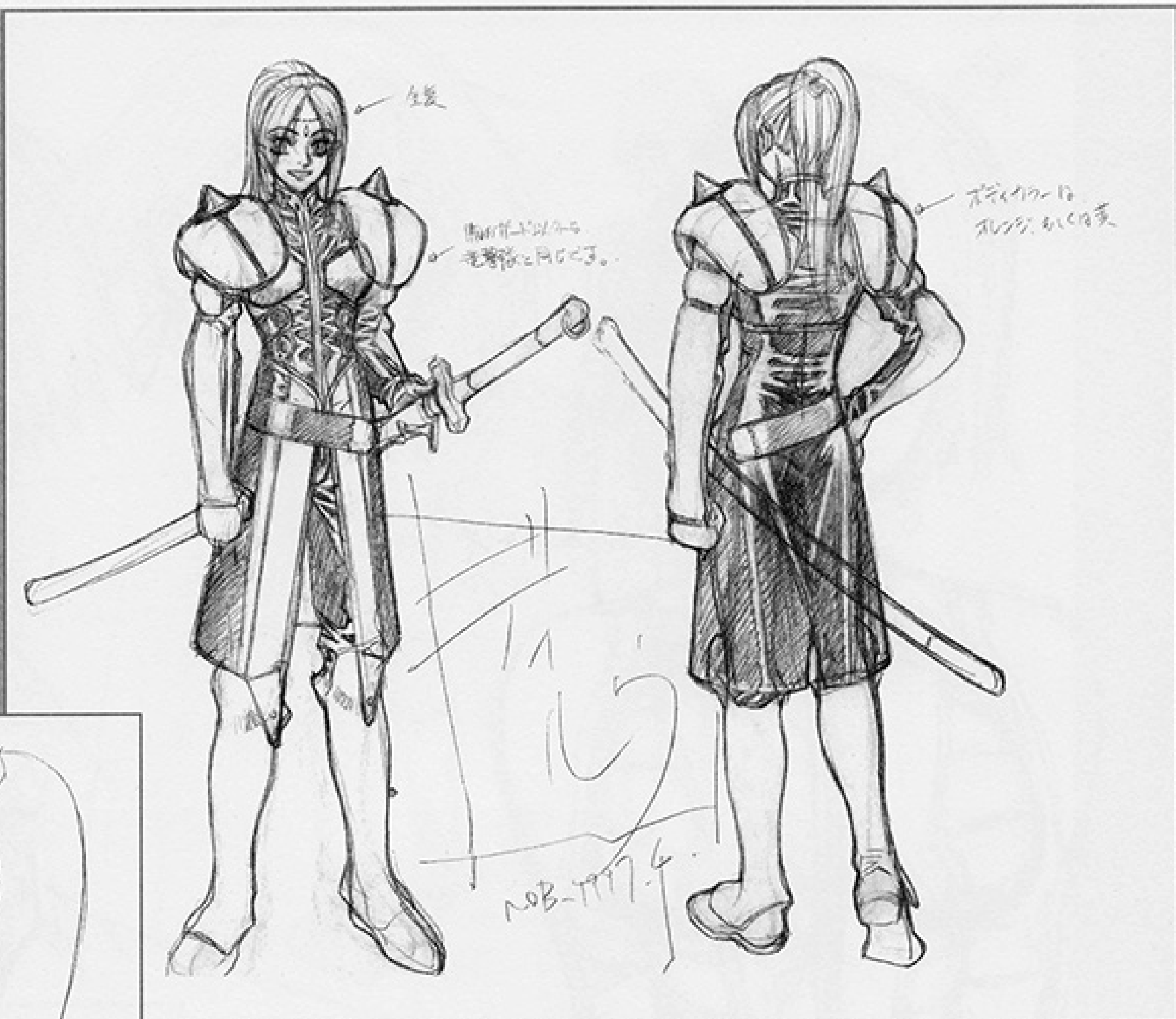




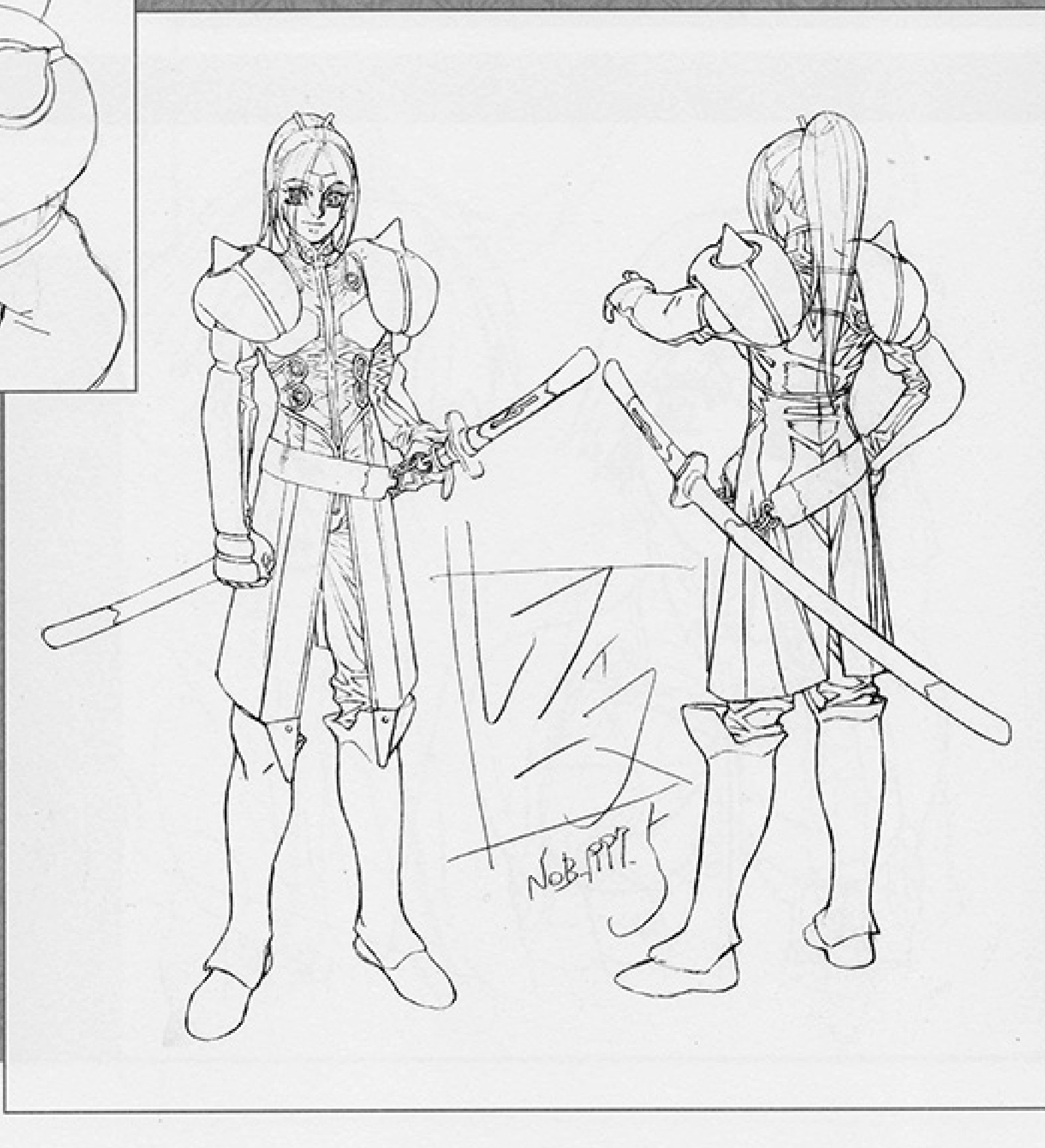


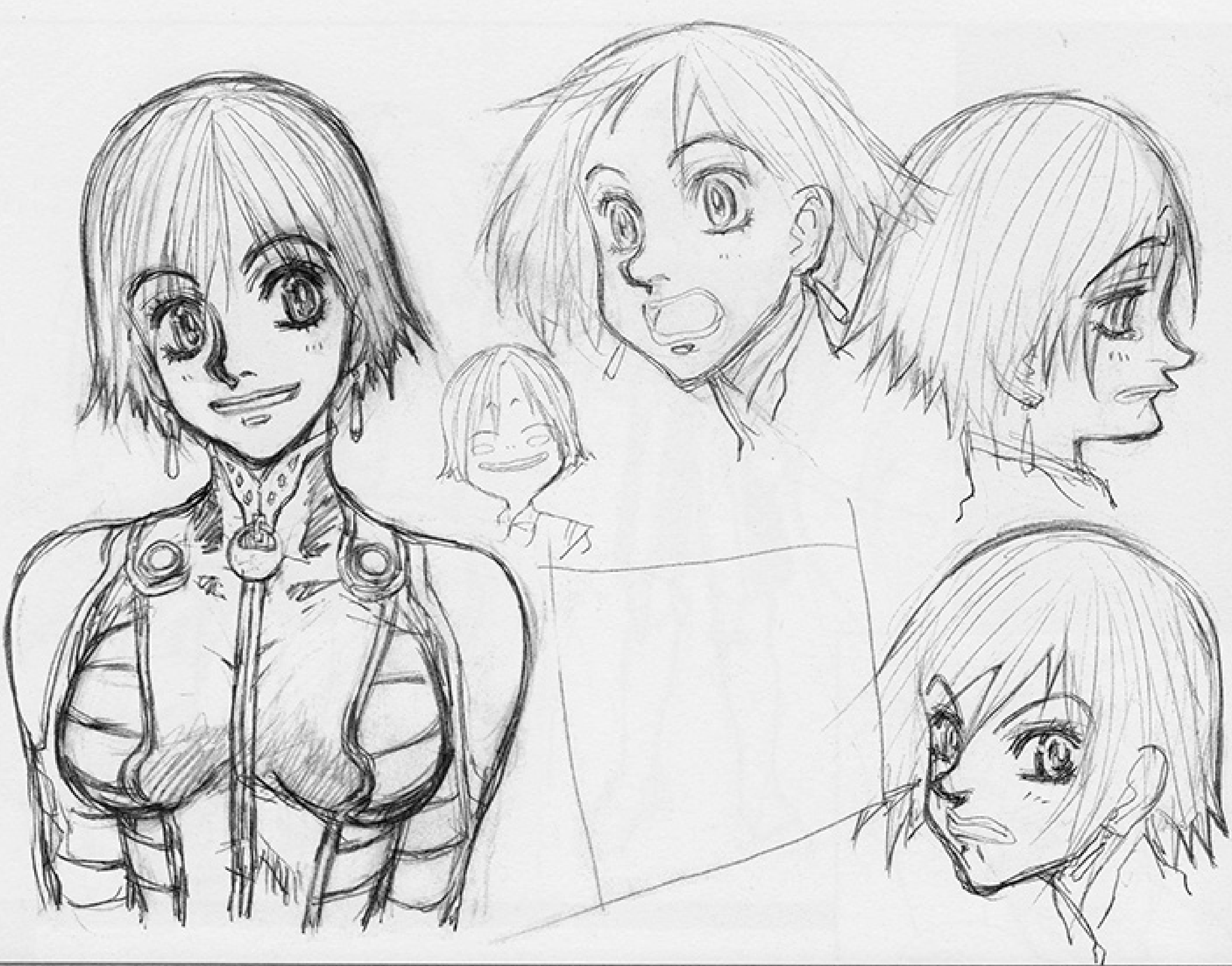


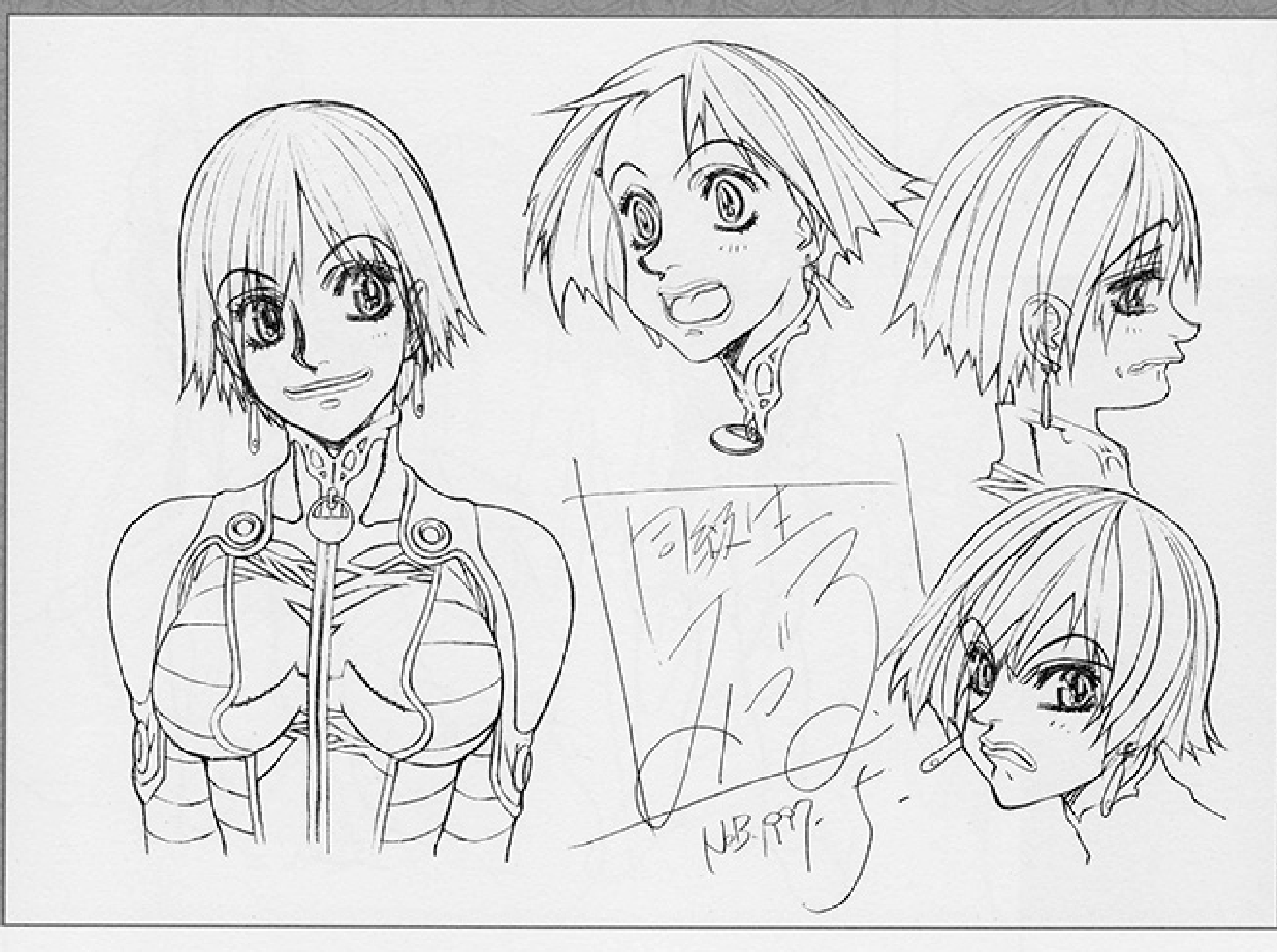

NoB-1997


金髪
ボディカラーは
オレンジ、もしくは黄
NOB_1997.4



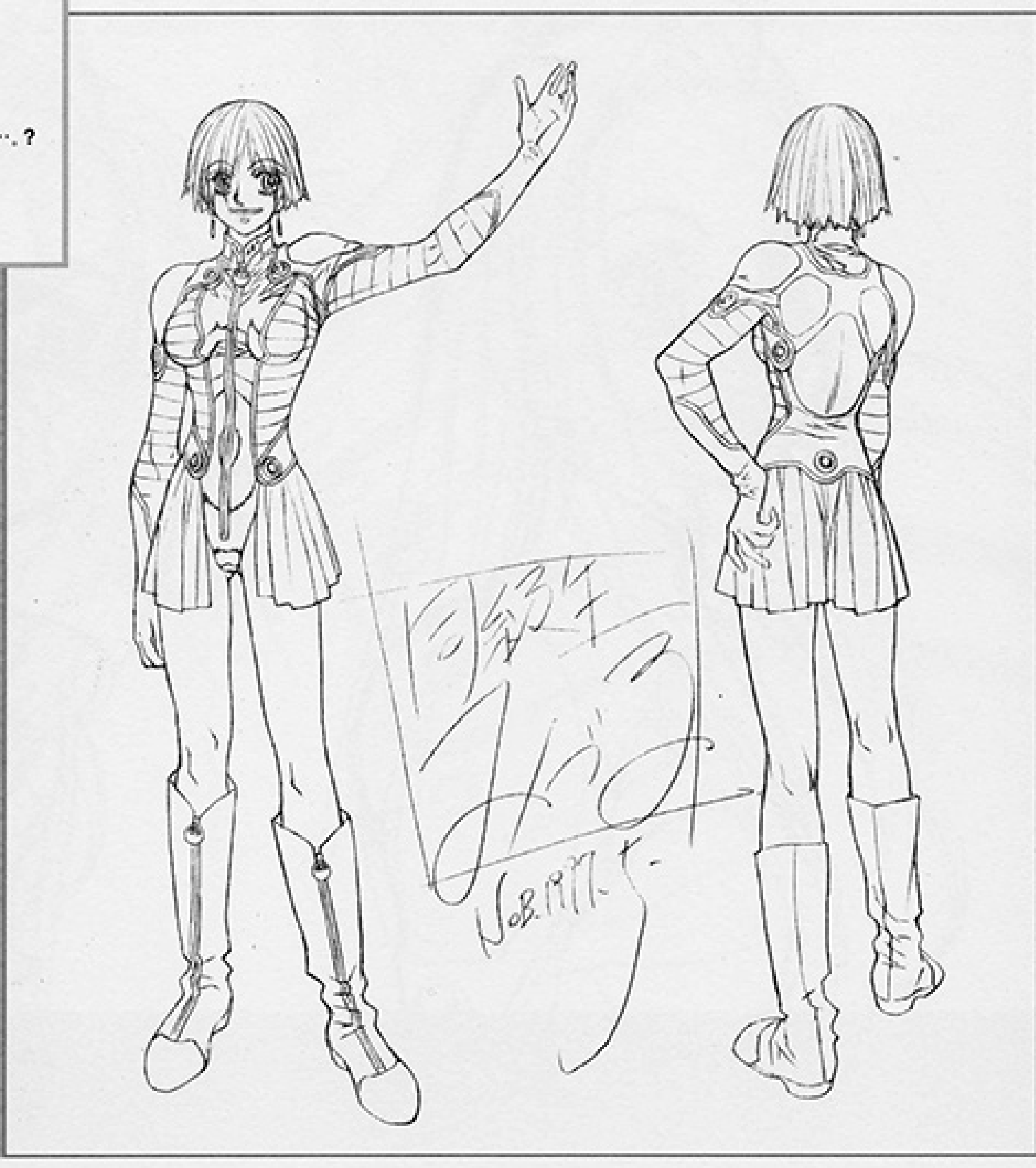

NOB_1997.5



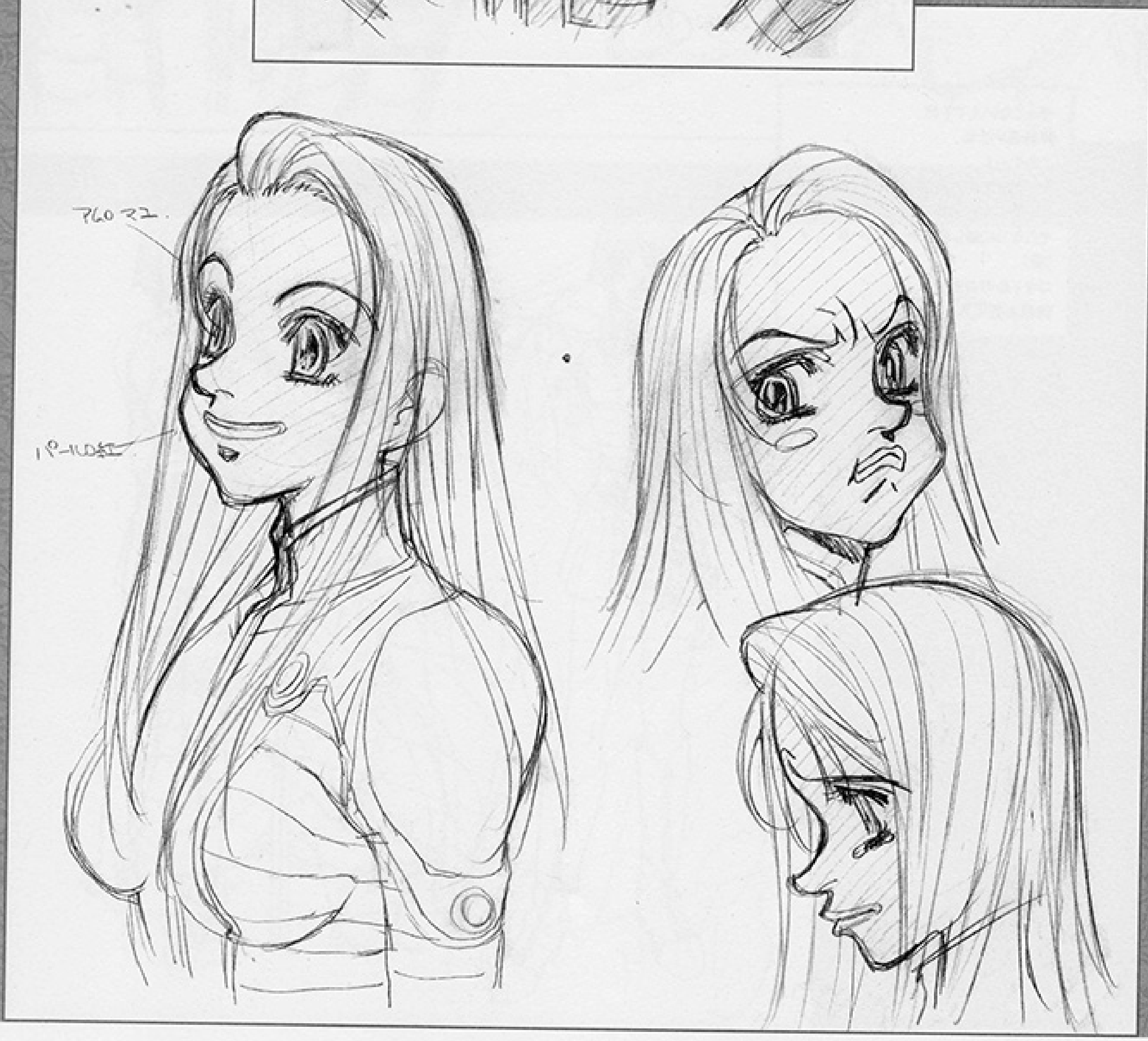

同級生
N.B.1997



やってないんですが、
評判悪いよね。
このゲーム。
キャラ設定が世界観的にどうよ？
って感じでしたが、
それなりに楽しんでやったよーな…。？
（笑）
コギャルのお友達は
結構お気に入りです。

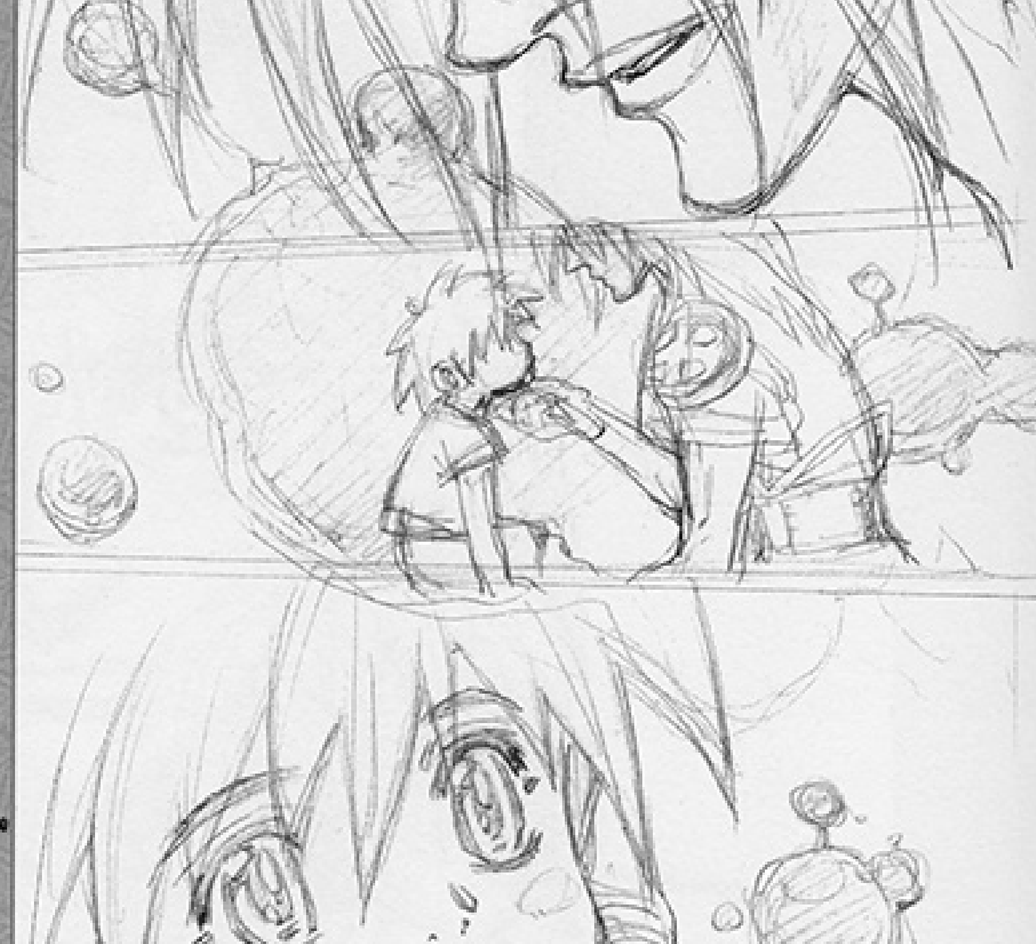





パールの紅







ネット配信のショートストーリー用のラフイラスト。
劇場のキャラの描かれなかった過去の話など。
ミラーナは野盗の焼き討ちに遭い、手込めにされそうになった所を、
アバハラキの若きリーダーであるアレンに助けられた…と、
勝手に解釈したイラストだったりもする。



ゲストで同人用に描いた瞳ちゃん。
ネタに困ると取りあえず自分の
キャラを脱がせてお茶を濁すのは
作者の習性か??（笑）





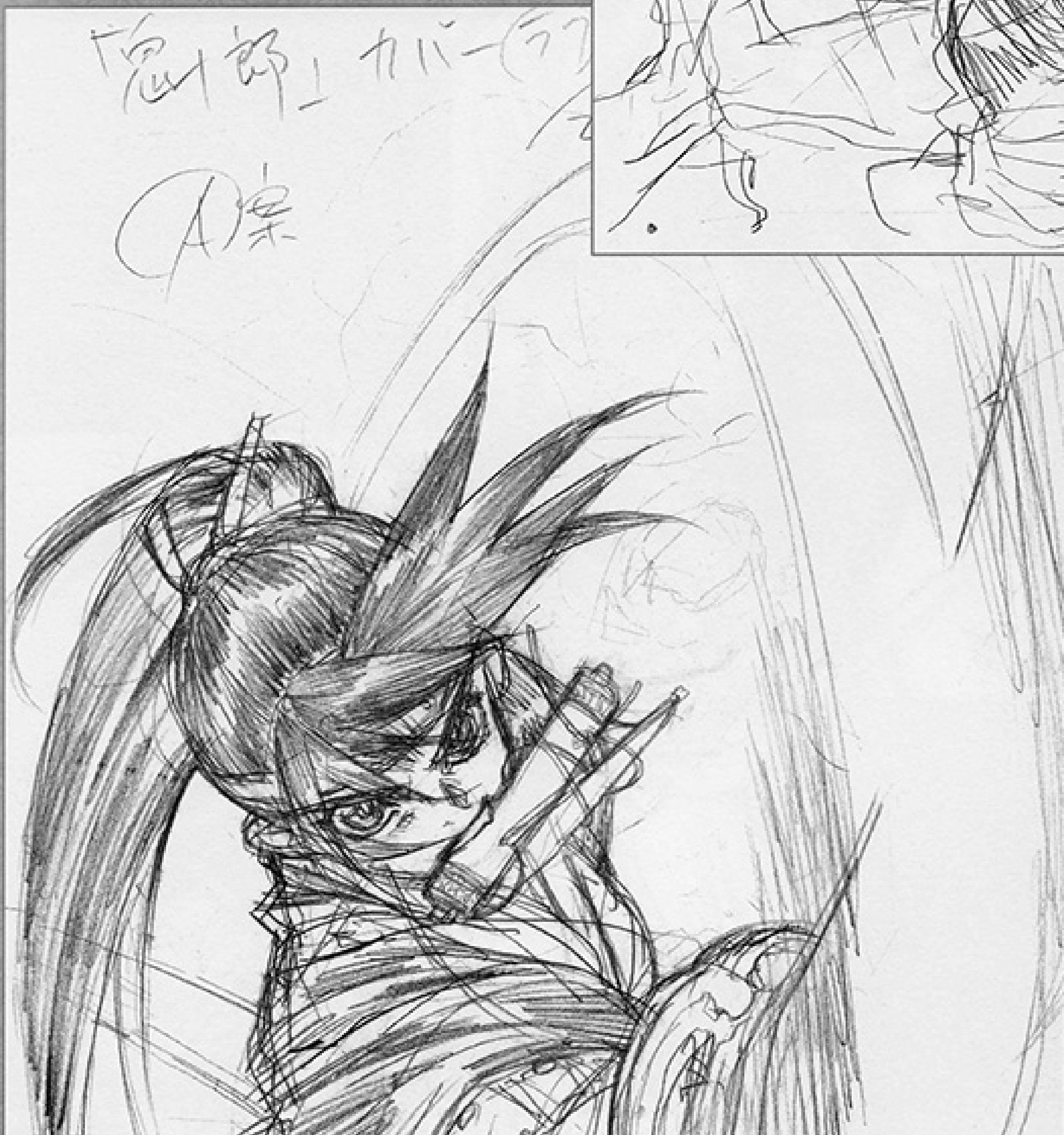
退魔師鬼十朗

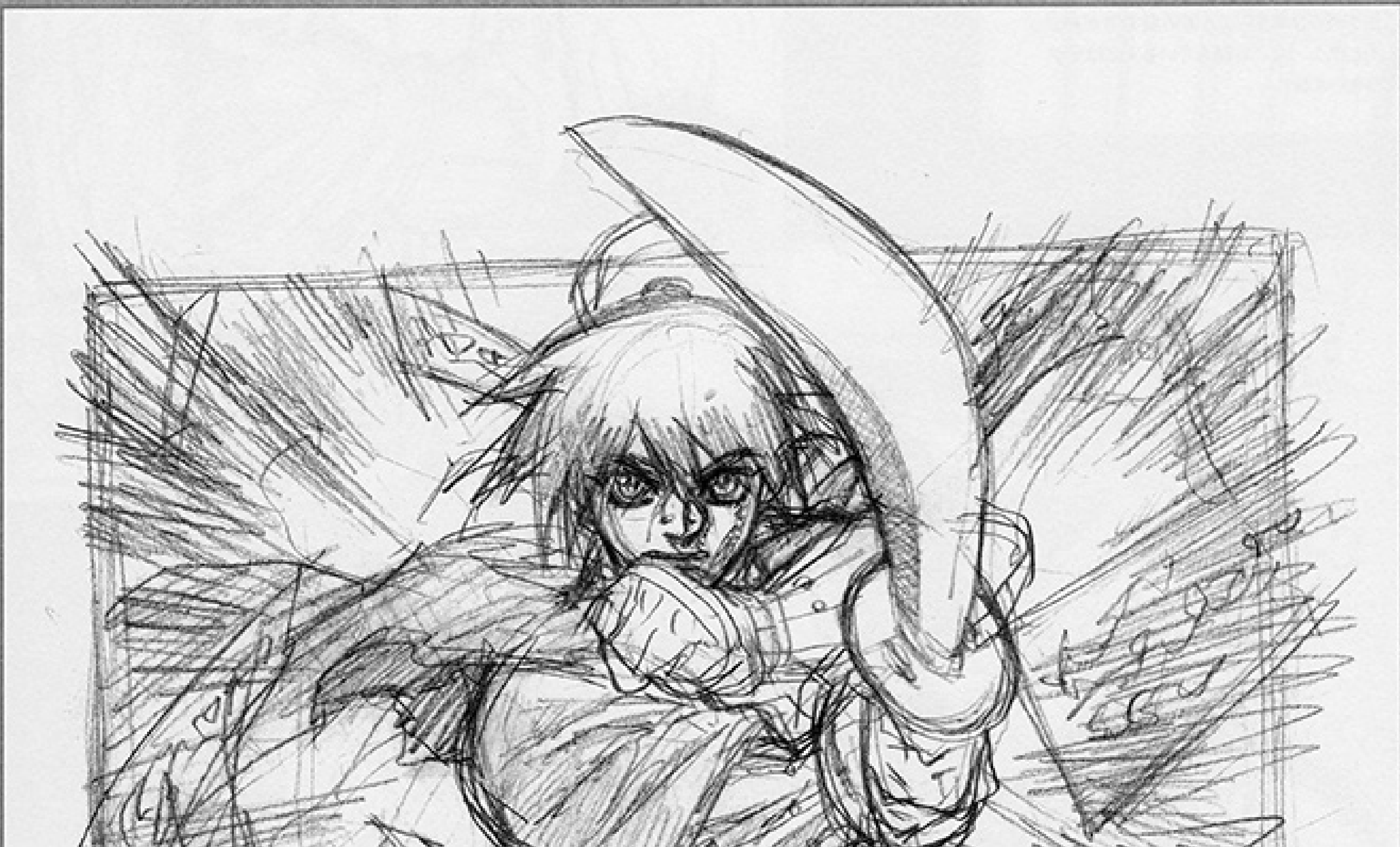
TAIMASHI KIJYURO



ここからは、
富士見のファンタジア大賞を取った小説
「退魔師、鬼十郎」のためのラフ。
なかなかストレートな熱い話で良かった
のだが、ちょっと構成が二転三転と直し
が入ったりしすぎた様な…。
ボク的には荒削りでも前の話の方が良かっ
たと思う。ってこれ読んでいる人には分か
らないよね。











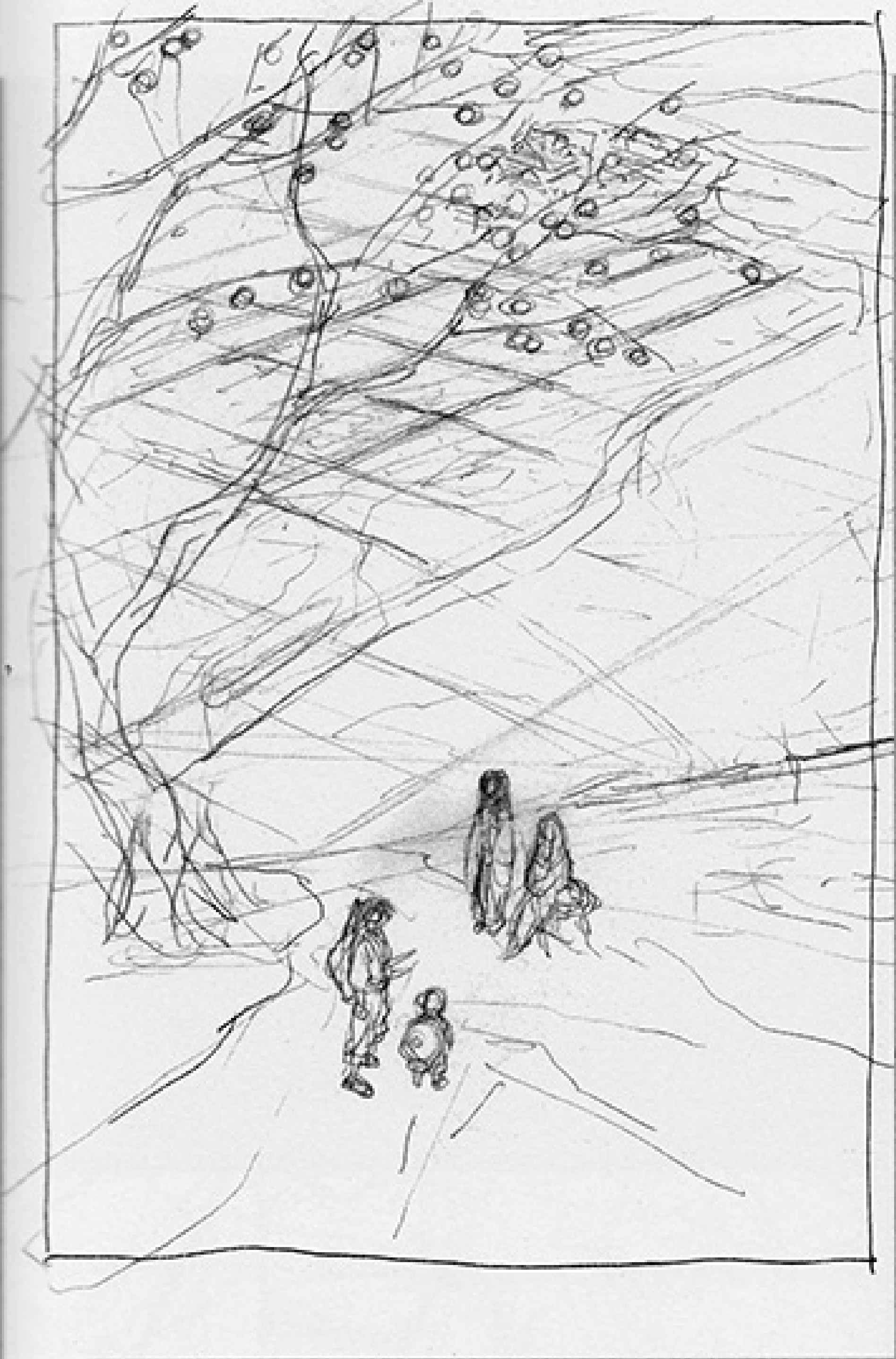






鬼千郎はあきらかにシリーズ化を狙っている
感じなんだけど、
うまく行かなかった様デス。
って、オレのせいか…？
「ヴェルバー」の「ノリ」が好きな方には
お勧めです。
っと、ちょっとCM。？（笑）









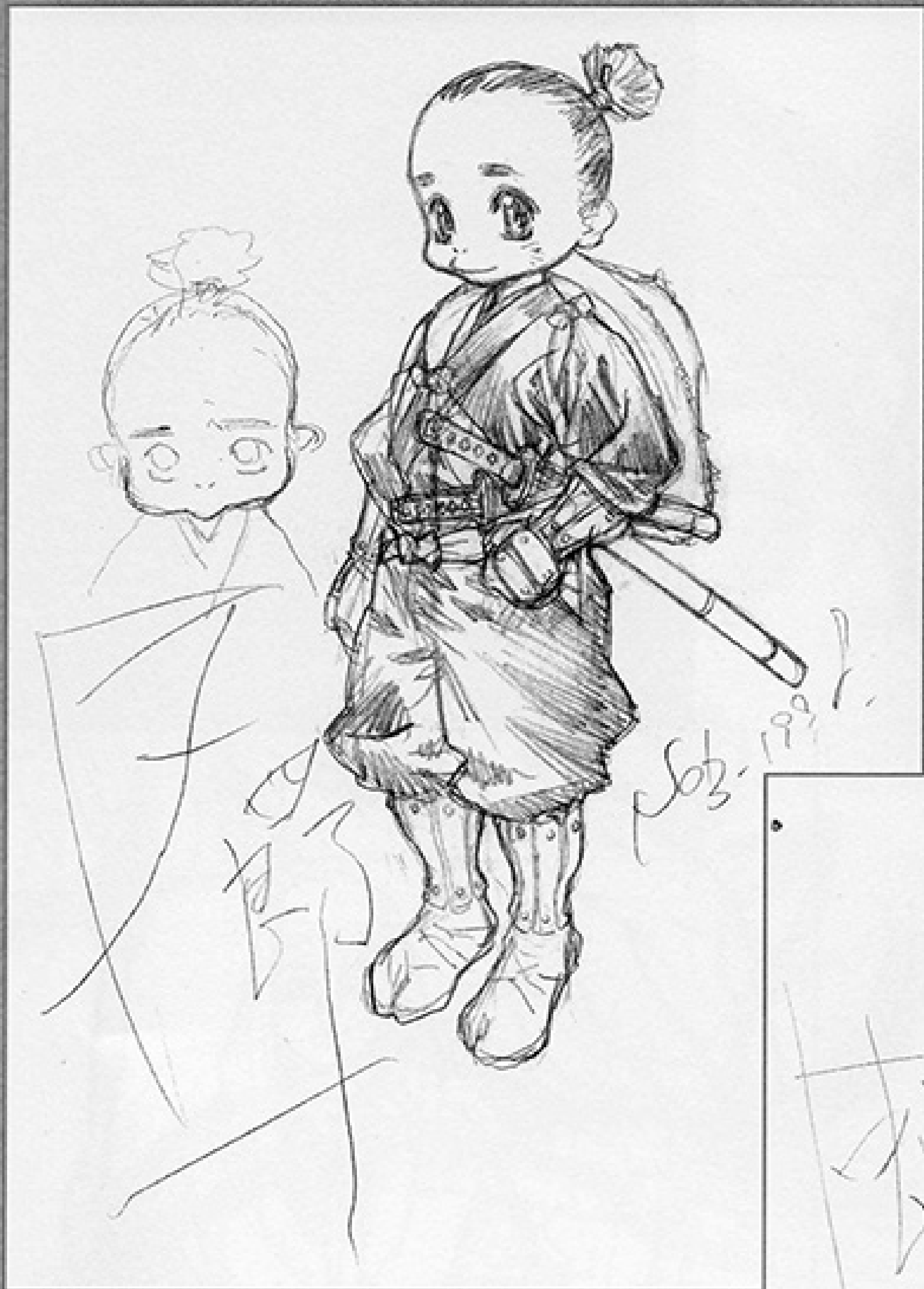












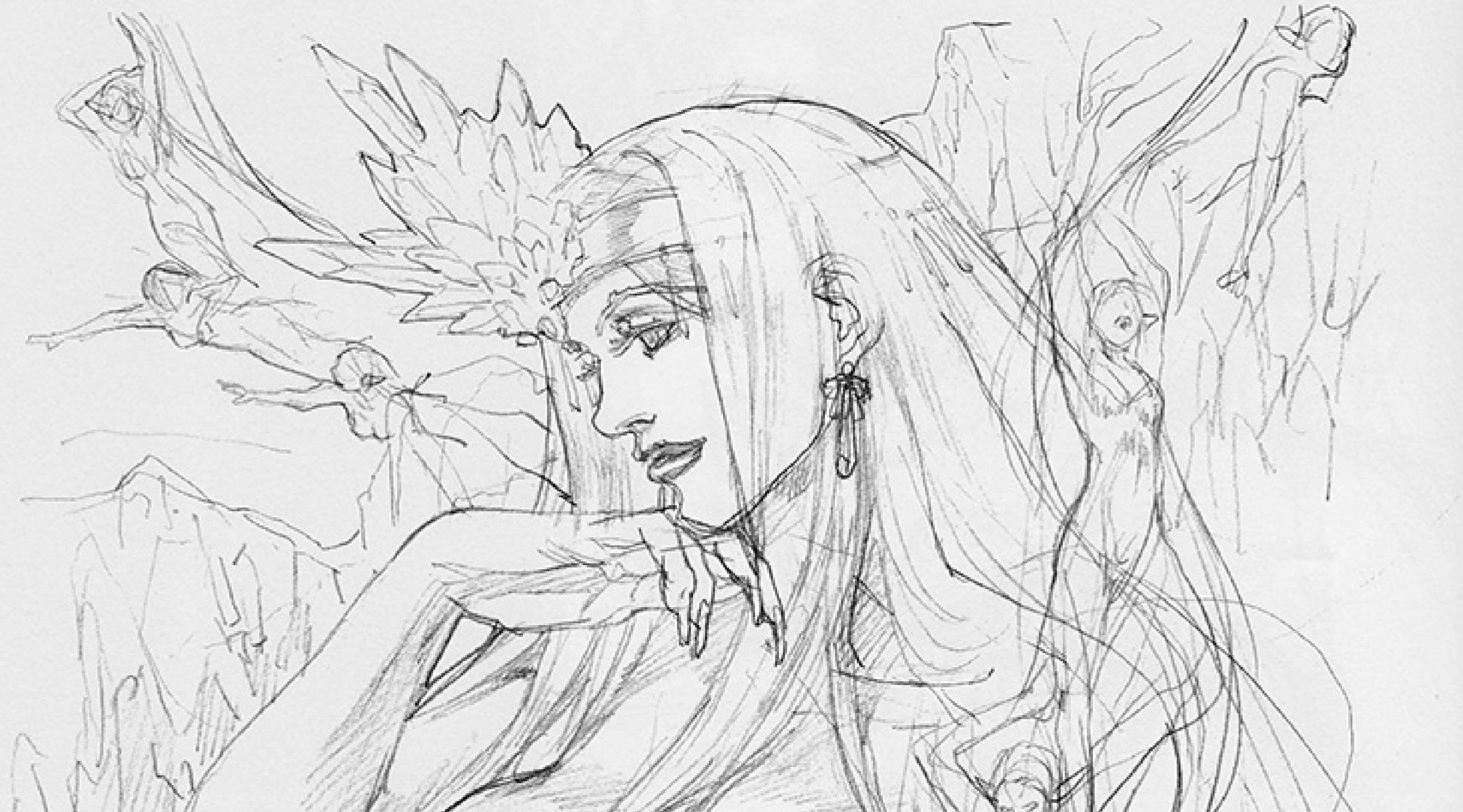




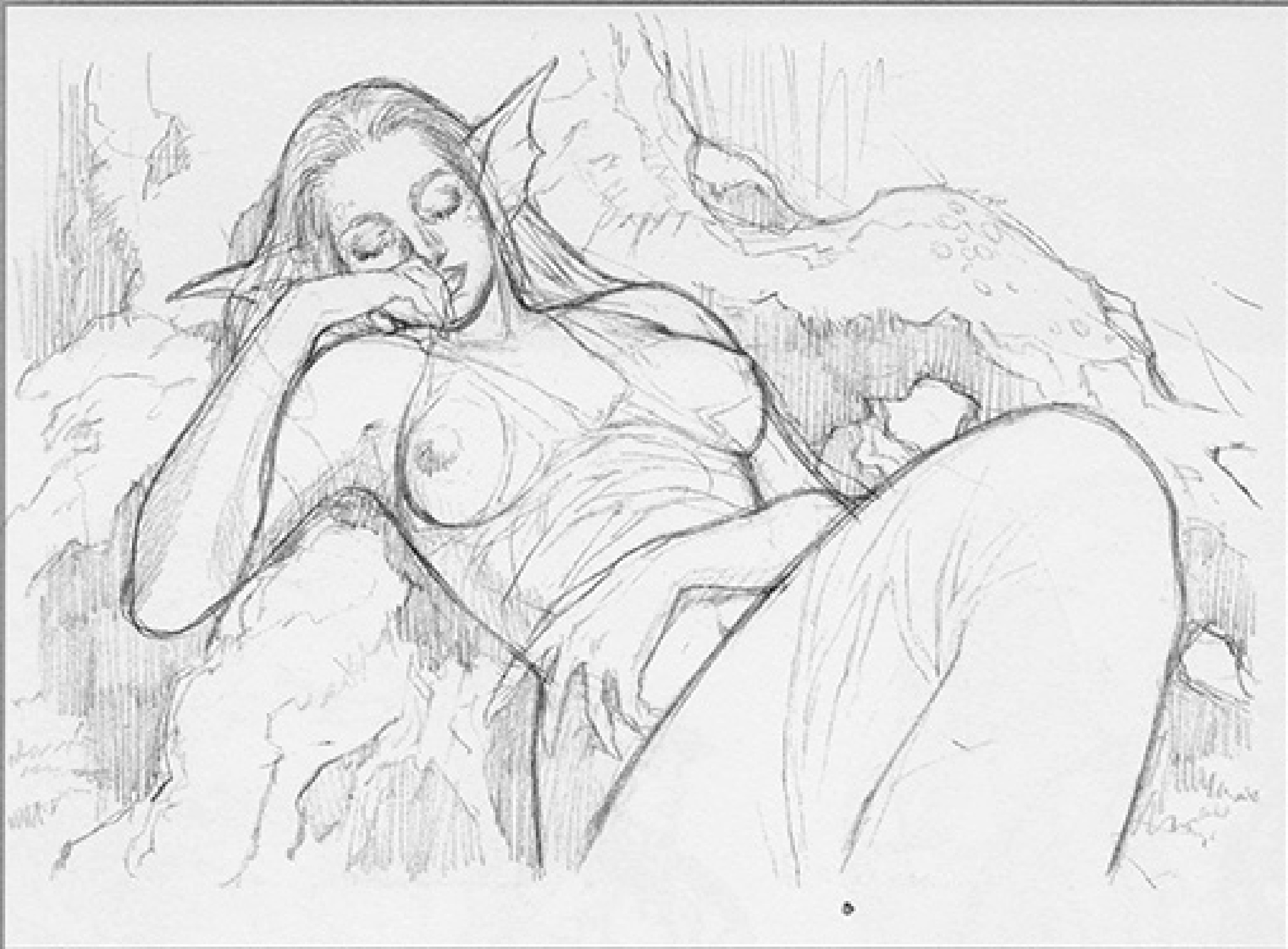


アラカルト

A LA CARTE



モンスターコレクション「氷の女王」別バージョンです。
こっちを先に考えたんだけれど、和田さんの「ピグマリオ」
にそっくりなのを思い出してやめた。？（笑）



「眠れる森の美女」。
美女には見えないって
クレームがついた。？（笑）
ダメかなぁ？





モンコレはヴァルキリー関連を
一通りお願いしますって感じにいわれたんだケド、
時間が無くて出来ませんでした。
個人的にも好きなモチーフではあるのでちょっと残念。













モンコレは描いていて楽しいのだが、
絵柄に関してかなり「しばり」が多い
のがちょっと辛い所かな。
まあ、流石に好きには描けないって事ですな。

P85の絵ってミュシャ調のつもりだと
自分でも思ってたんだケド。
ラフを久しぶりに見ると実はちょっと
クリムト狙ってたりしたのね。？（笑）







このレイアウトはいまだに
結構気に入っている。
色味も良かったし、金子さんの
お城のBGがなんとも
いいカンジに。
見事にアラン・リー調に
なってました。





オーラバトラー戦記のゲストイラストラフ。
この時代の富野サンの小説って、実は結構面白い。
アメリカンやRPGの洗礼を受けずに、ここまで世界観を創っているのは流石でしょう。
和製ファンタジーはやはり富野サン抜きには語れません。







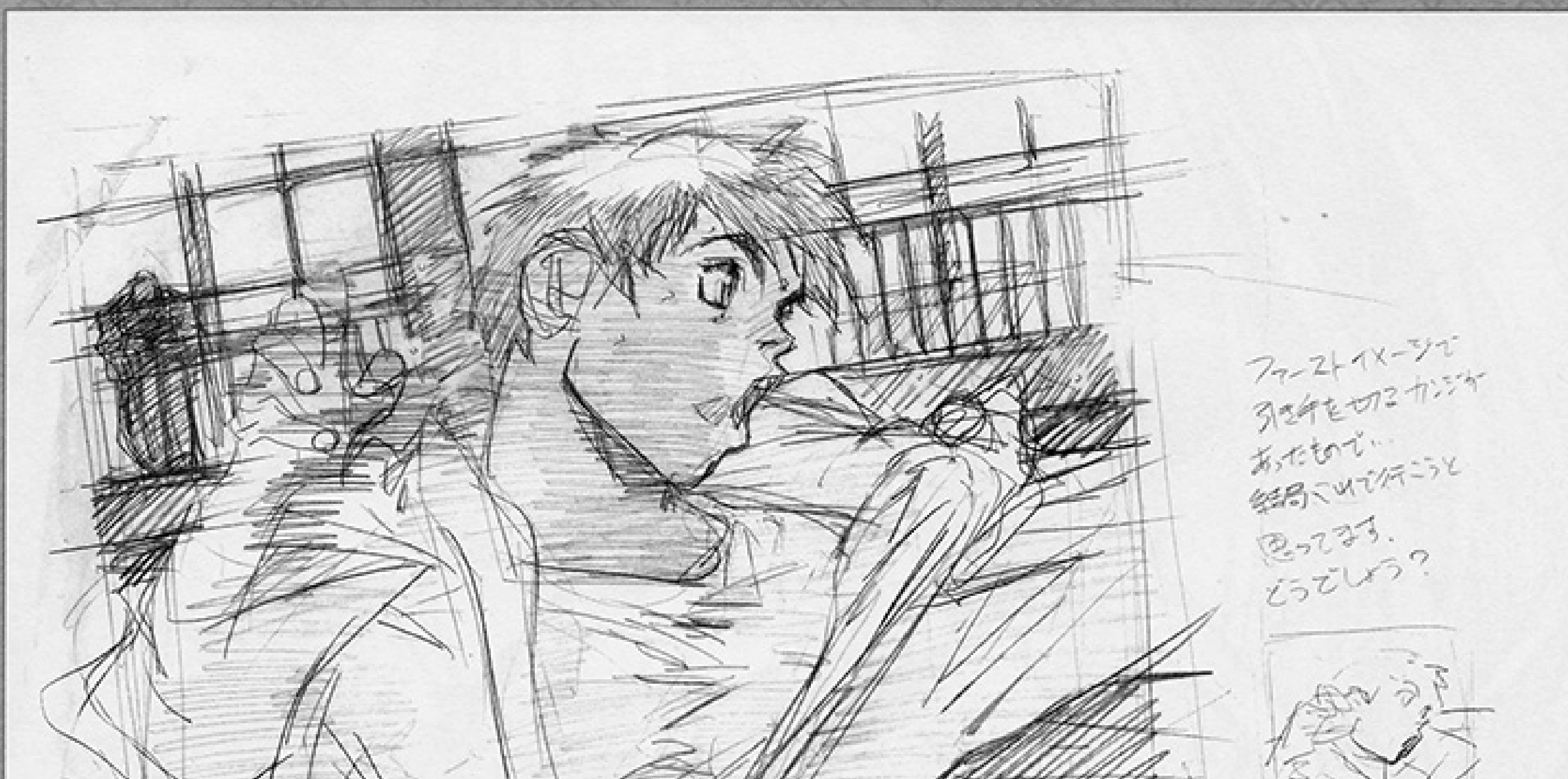

ヴォイス
NoB.1991.12.





右はパトレイバー写真集のためのモノ。
色々な人が描いてましたが、なんか自分だけ見劣りしてイヤ。


BG


ファーストイメージで
引き手を切るカンジが
あったもので…
結局これで行こうと
思ってます。
どうでしょう？
もーちょいアップでも
いいかも…



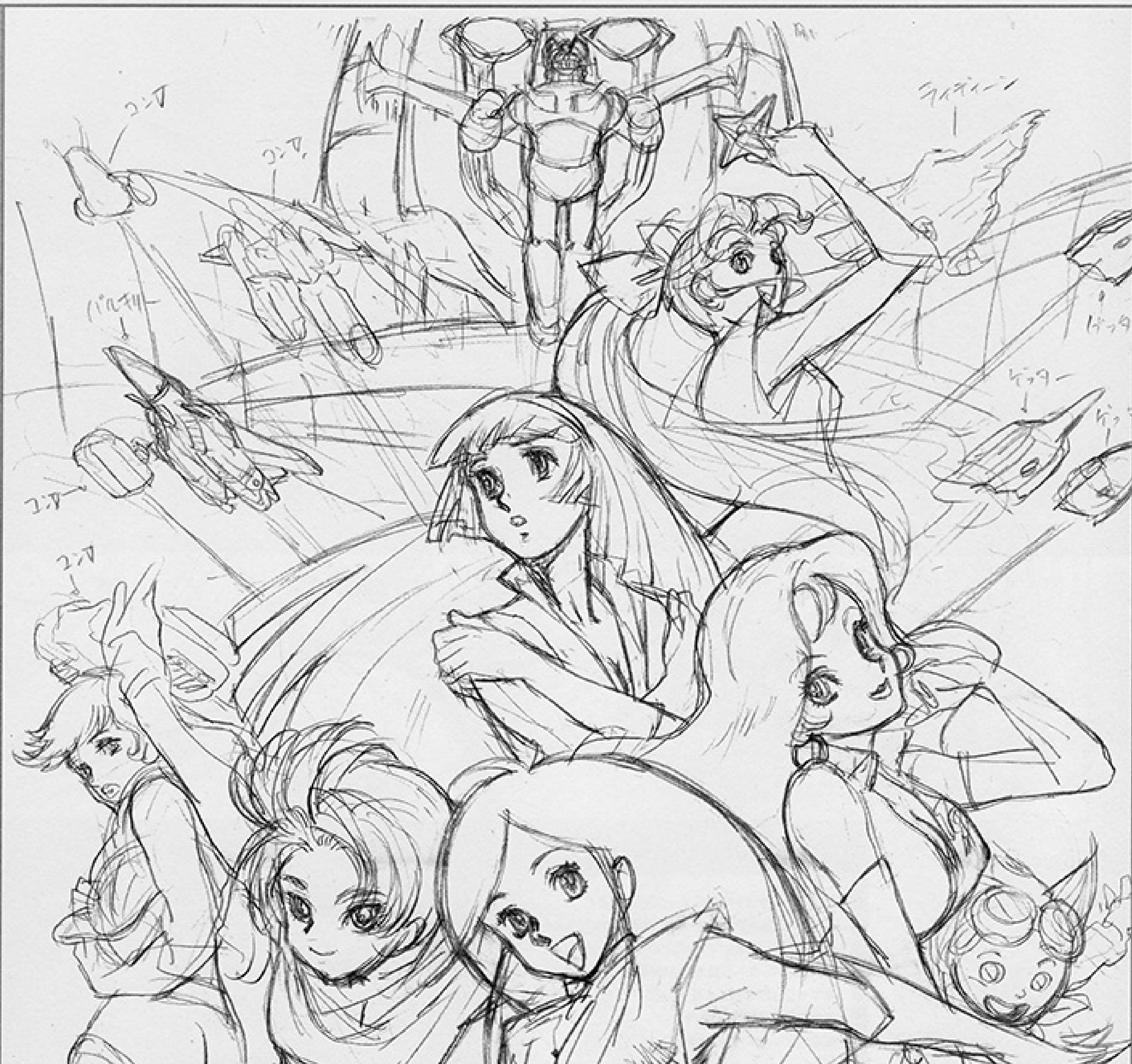


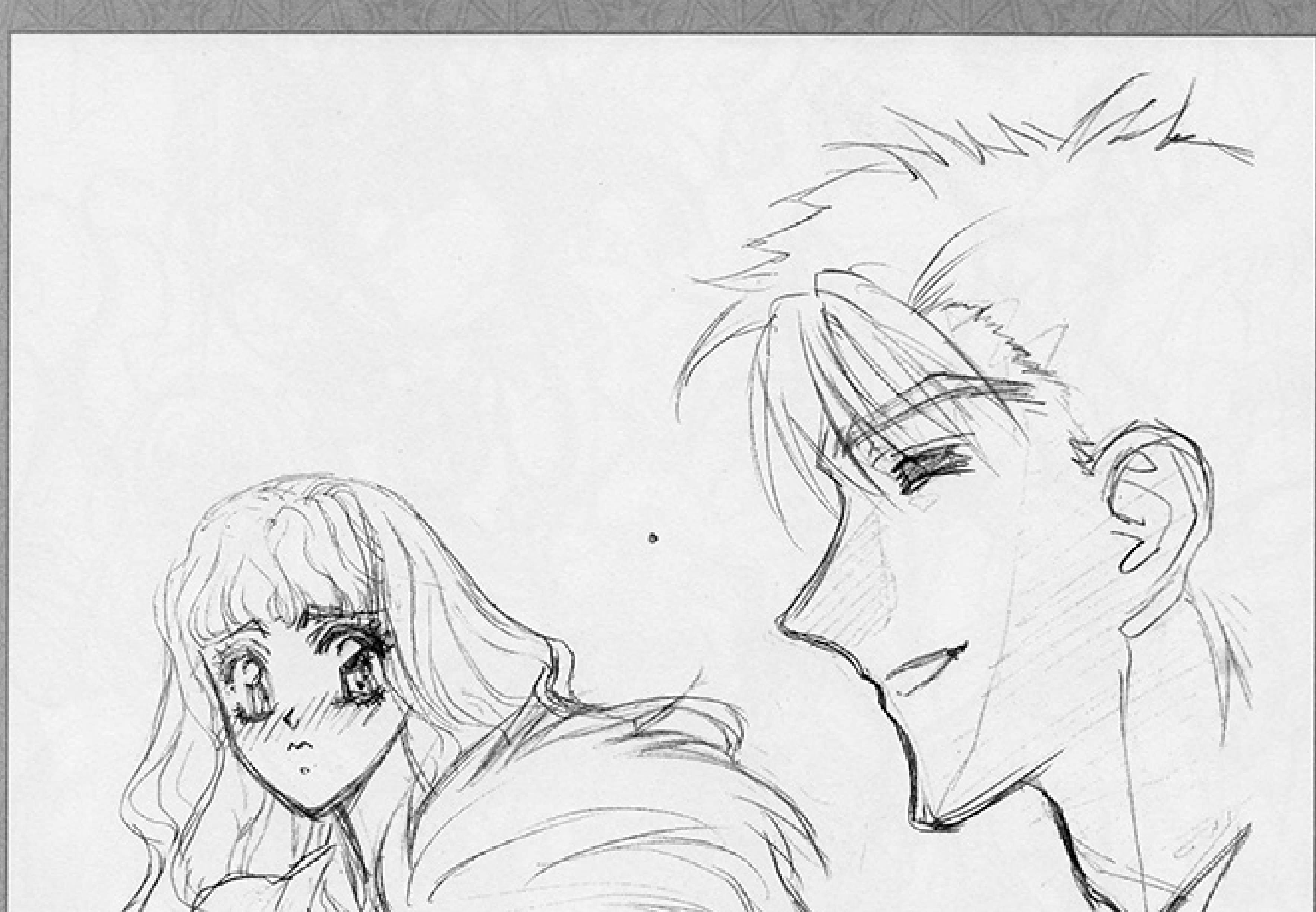






ここら辺のヤマトはアニメージュの企画用。
ん十年記念みたいなので、要は歴代の名作を
色々な方々に描いてもらうといったヤツ。
LD等のパッケージはだいぶ当時の想いから、
オマージュ的な感じになったが、
これに関しては割と原作を
意識していない感じがする。

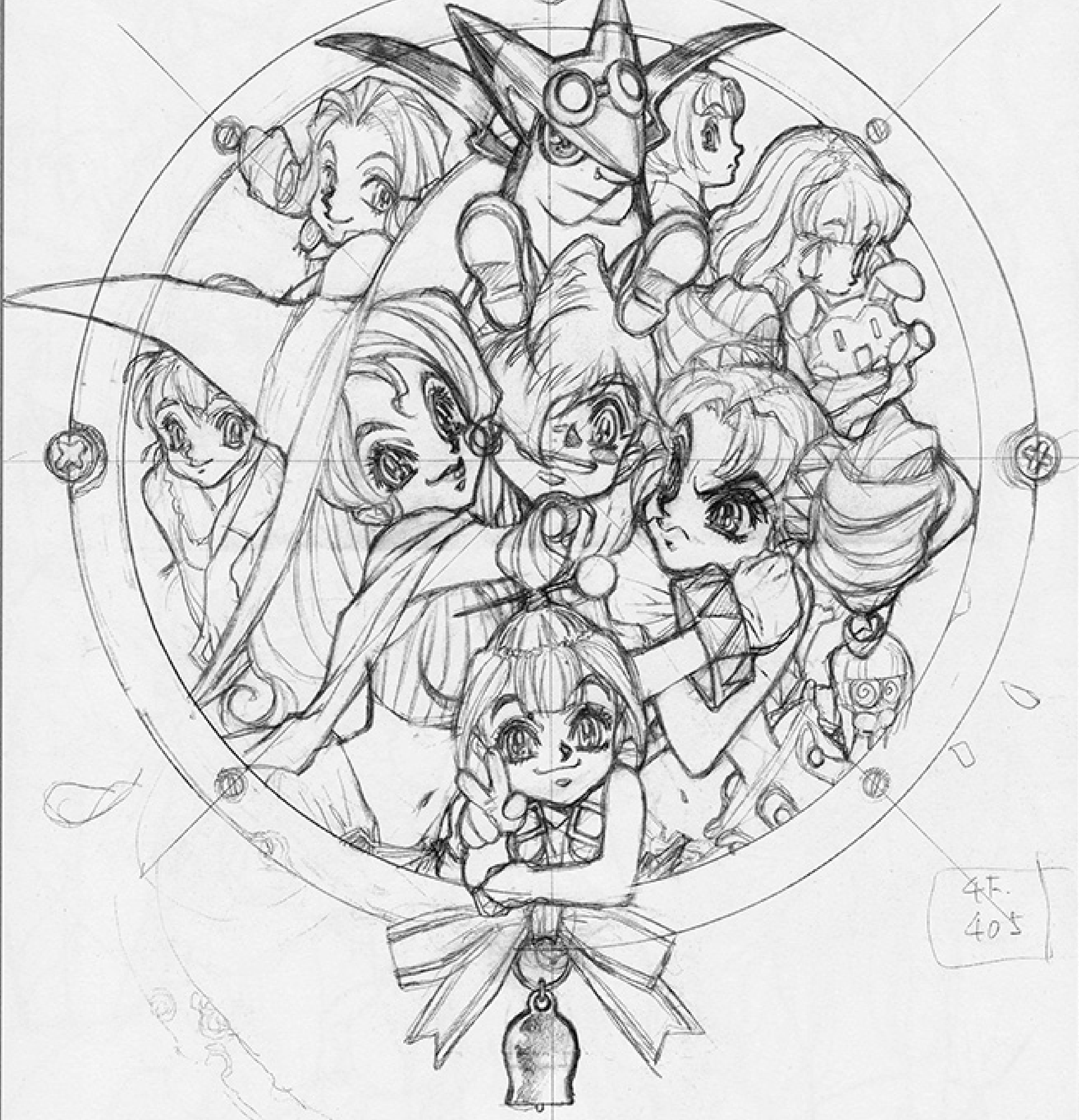

ライディーン
ゲッター



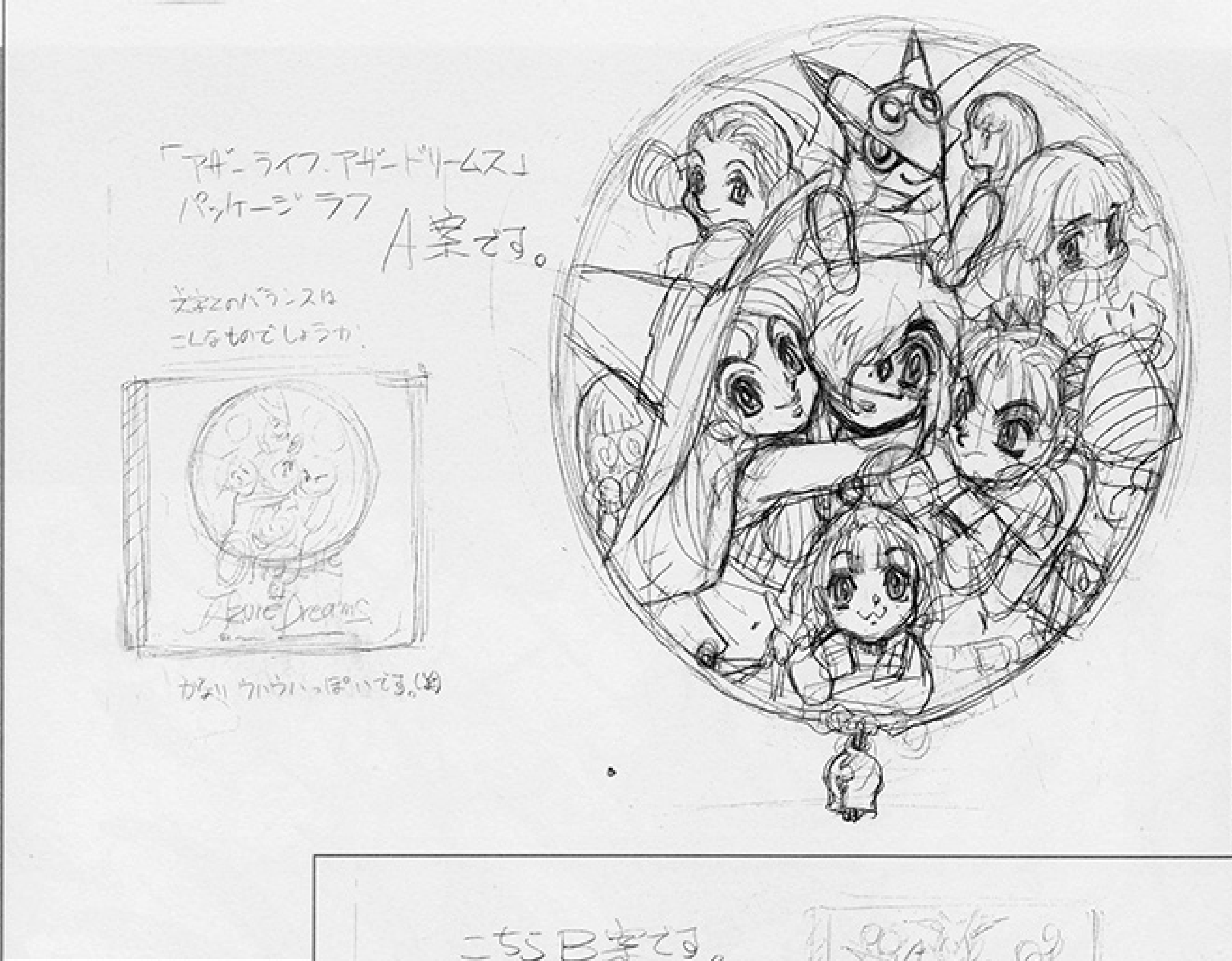
左はスパロボのアンソロジー表紙。
好きだったヒロイン達のみで構成させてもらった。
にしても、時代がバラバラすぎやせんか？？（笑）



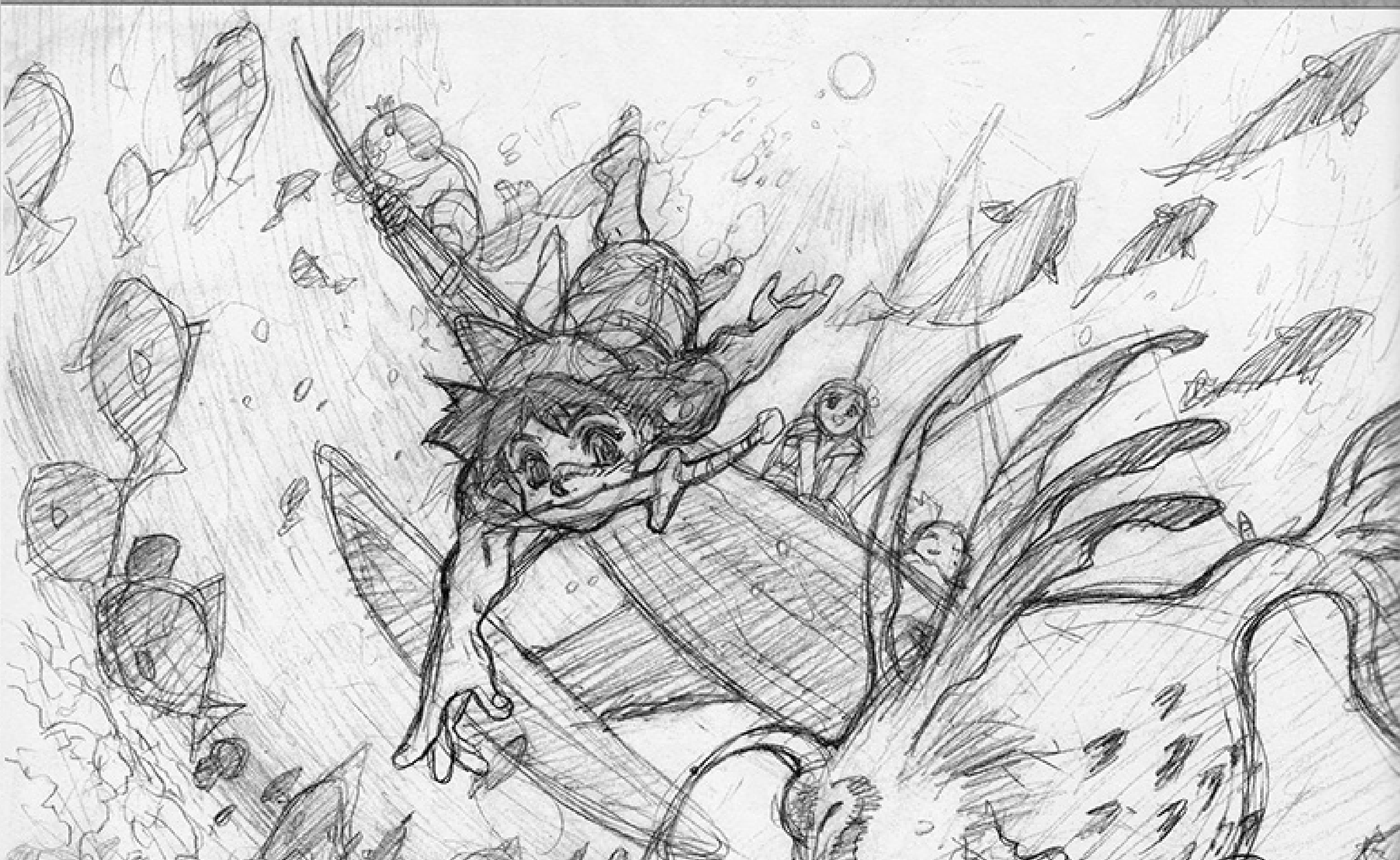




コナミさんのアザーライフアザードリームスの宣材。
コナミ側のデザイナーさんの絵が凄く良くて「この人に何で描かせないの?」って、何度もコナミの担当者さんに言った記憶が…。
ゲームも結構面白かった。トルネコと恋愛シュミレーションが合わさった感じでした。モテモテはホラ、男の夢だし。?(笑)


「アザーライフ、アザードリームス」
パッケージラフ
A案です。
文字とのバランスは
こんなものでしょうか。
Azure Dreams
かなりウハウハっぽいです。(笑)


こちらB案です。
こっちはちょっとマジメっぽい
カンジ…かナ？　かなり荒い
ラフでスイマセン。
リアクションよろしくお願いします。
しゃーき
Azure Dreams



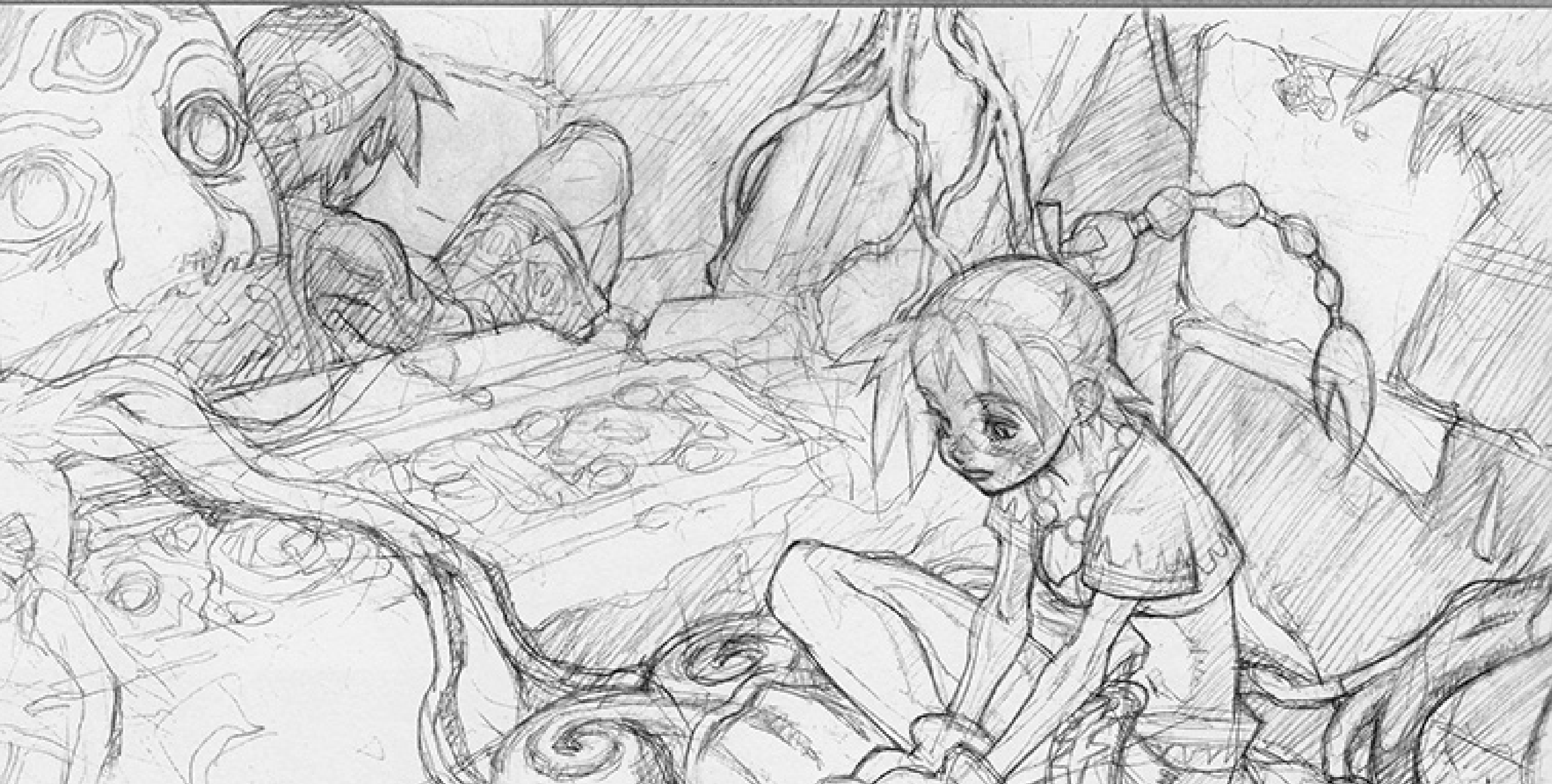
エメラルドグリーンの海の底を描きたかったけれど、
ちょっと濃いカンジになってしまったので
データにして修正入稿した所、
さらに暗い（濁った）海の底になってしまった。（泣）





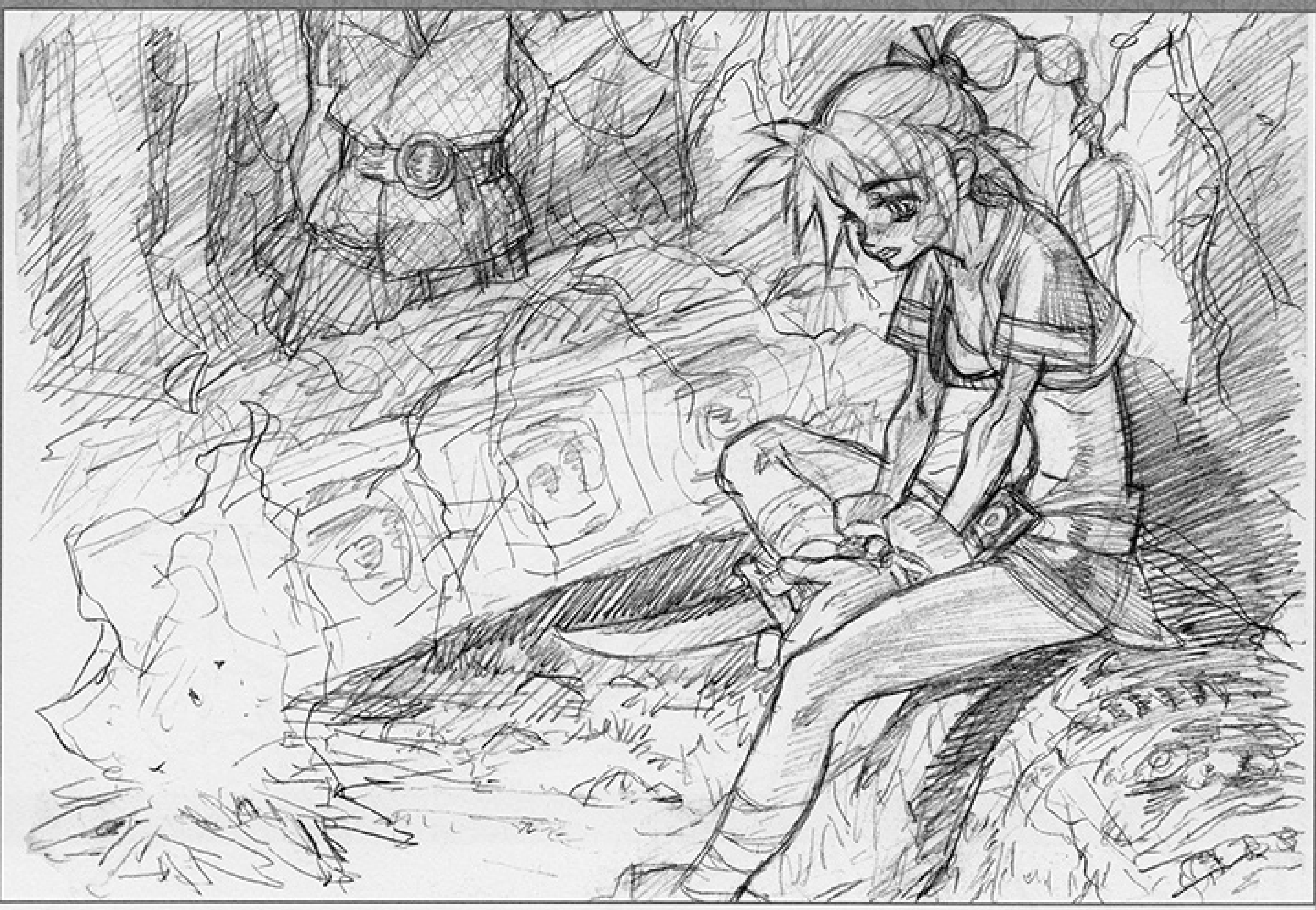


自分の中では聖剣伝説の絵が気に入っていたので、
イラストに当初その名残が…。



幾度となく「リアルに」というクレームが来た結果、
全然別な系統の絵柄になりました。
まあ、これはこれで気に入ってるので良いですが。
それに、3DCGとの相性も良かったしね。



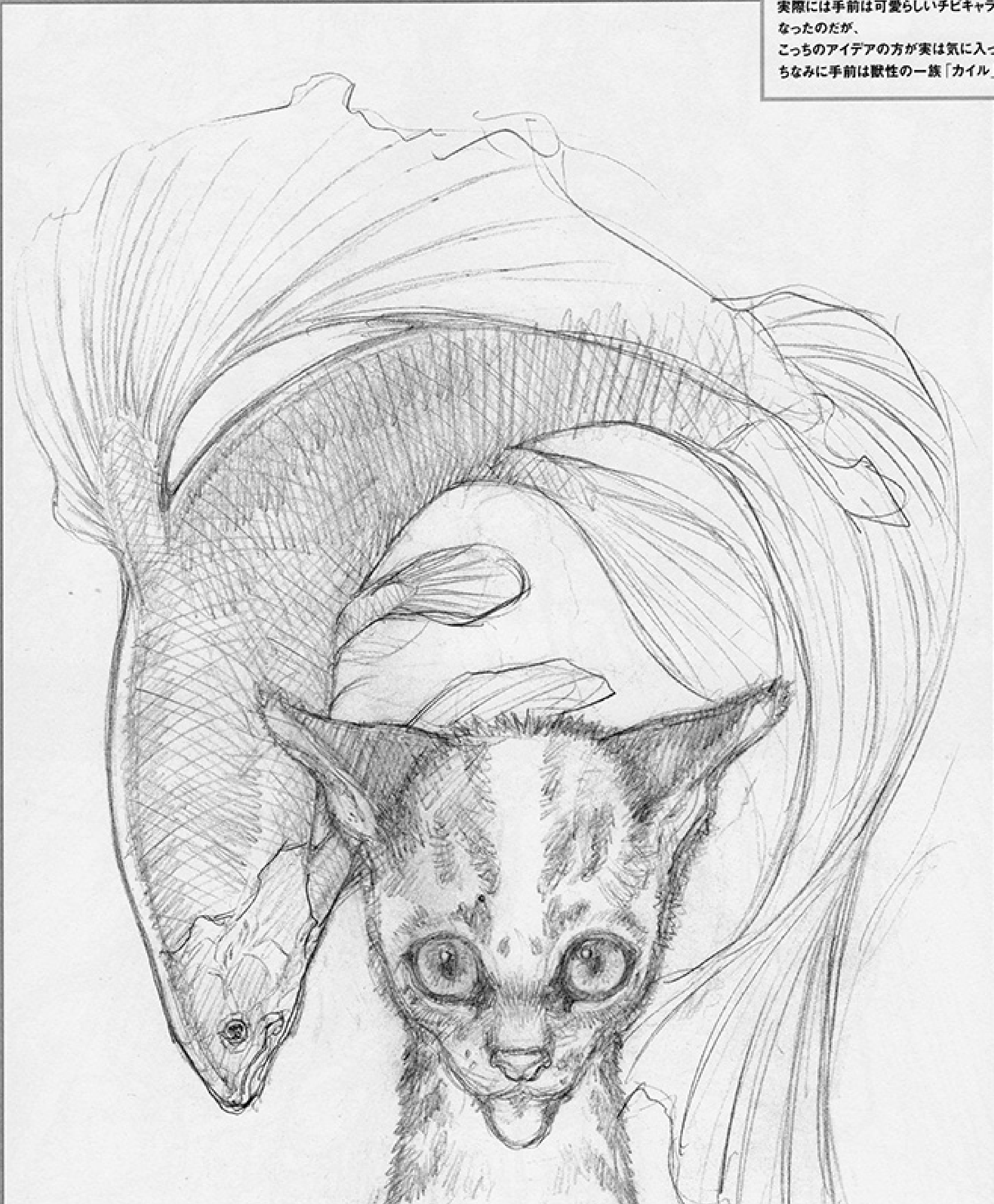








シリーズ「ラルフィリアサーガ」の短編
「青い目の魚」のためのラフ。
実際には手前は可愛らしいチビキャラ達に
なったのだが、
こっちのアイデアの方が実は気に入っている。
ちなみに手前は獣性の一族「カイル」くん。









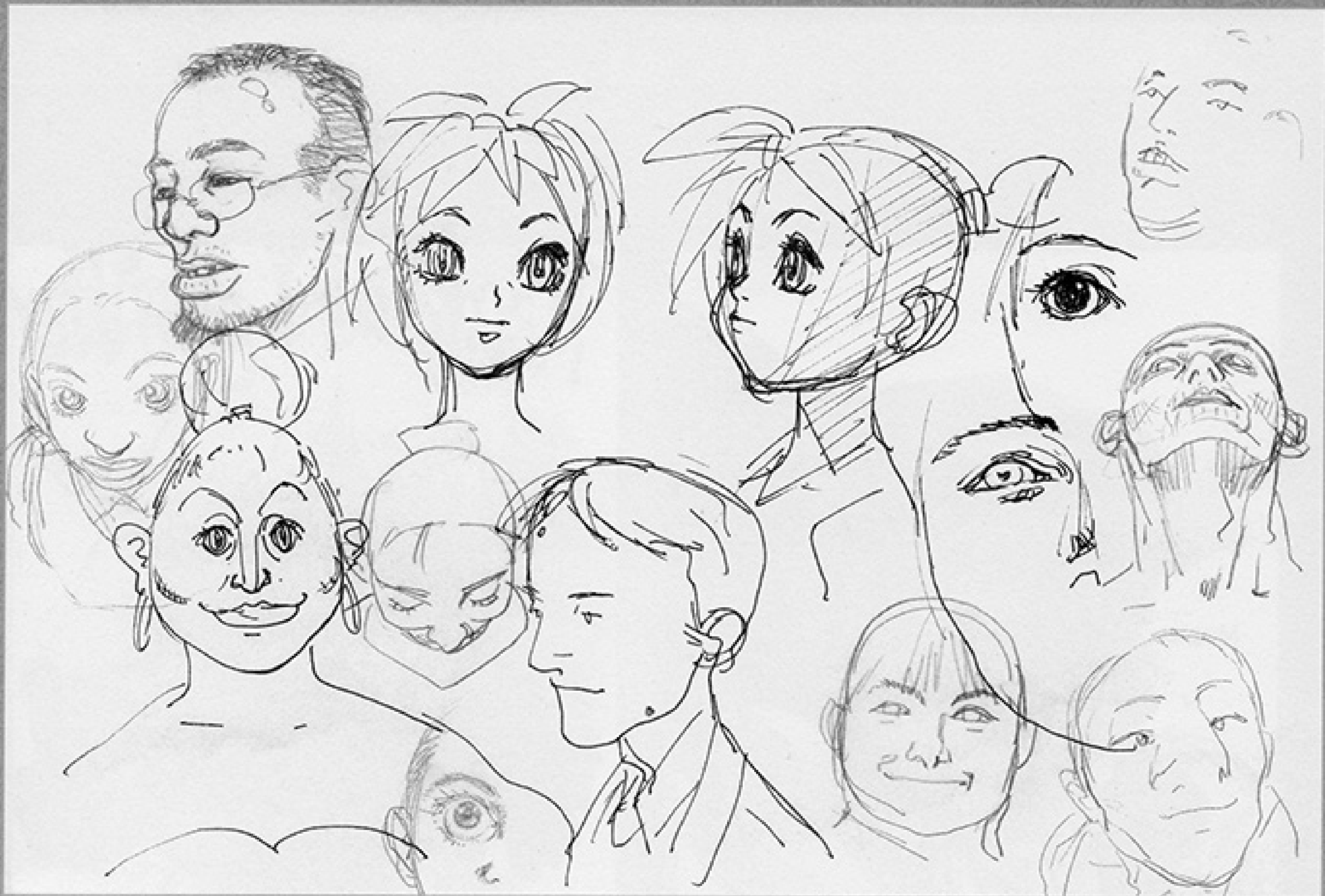
コミッカーズに描いた「ハートの女王」。
「アリス」はもっとも好きなモチーフ。

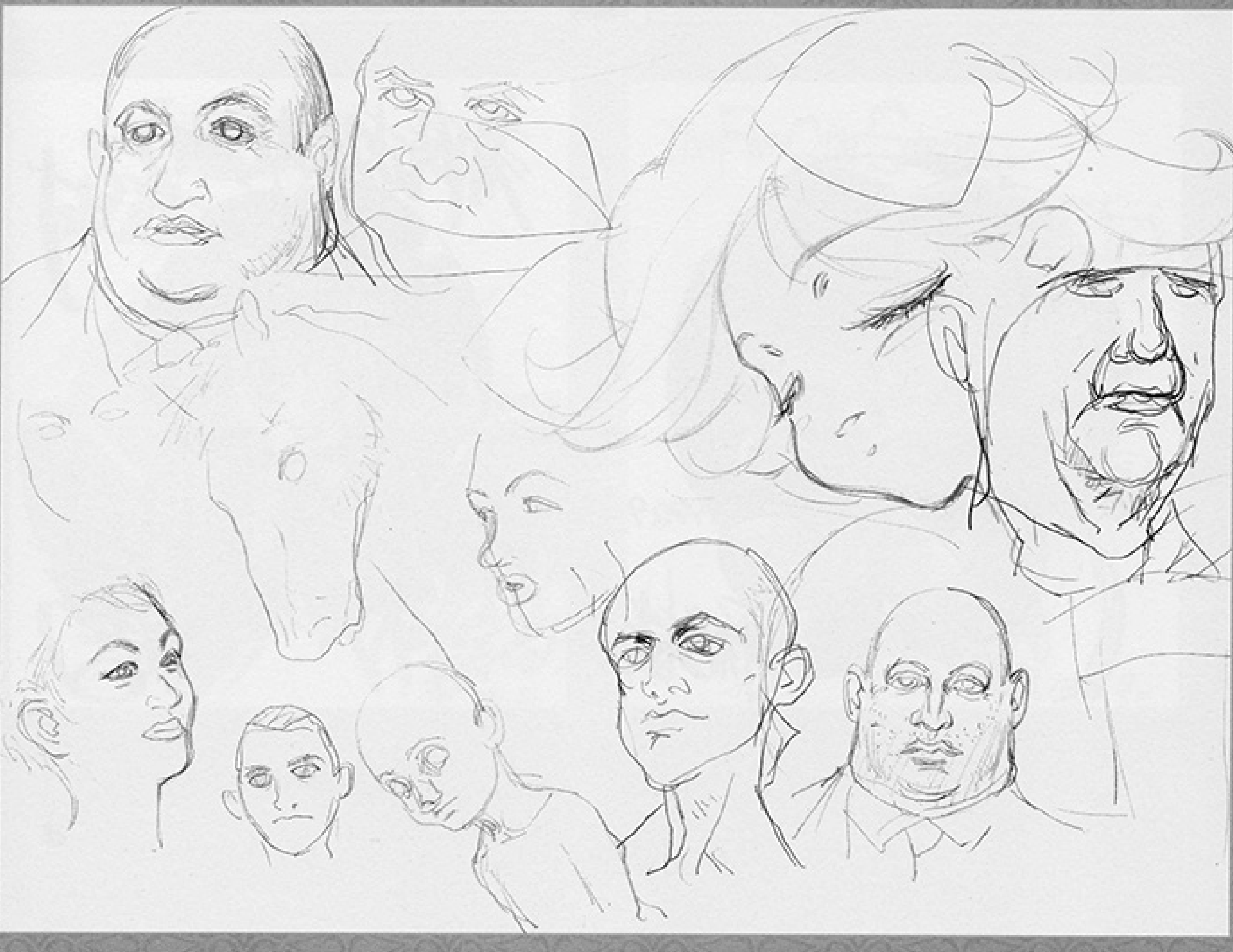


Theスニーカー表紙のためのラフ。
「ロボット」特集と云う事で、
お約束（?）の少女とロボット。?（笑）


×2送ります. ヨロシクお願いします。
遅れてスミマセン…








MINA.
NoB 1990.4.


Record of Lodoss War
NoB. 1990.4.


1990.9.
有紀桂.


新年あけましておめでとうございます
1993


The Five Star Stories.
NoB 1990.4.


1991.5.


1991.5.


The Five Star Stories.
NoB. 1990.4.

NOBUTERU

あとがき

さて、とうとうラフ画集も三冊目ですが、最近の仕事は本に出来ないものが多くちょっと苦し紛れの感もなきにしもあらず。です。なんといっても「ヒートガイ」は現在進行形だから無理だし、それに出来ればまとまった形にしたい。「ハーロック」は作業のほとんどが完了しているものの、放映自体が飛んだので発表より先に出すわけにはいかないしと、なかなかこの一、二年の間の成果がお見せしづらい状態なのです。これが。まあその分「画集」というこの十年がまとめられた年でもあったので、それはそれで良しというカンジであります。

さて、その画集ですが、この本を読んで下さっている方の中では購入された方も多いかも知れませんね。まずはこの場を借りまして御礼申し上げます。色々と各所から批判の多かった価格も、いわゆる商業出版の中での長きに渡る交渉の末の結果と受け止めて頂きたく思います。フルカラー300Pオーバーで、あらゆる著作権の入り混じる本を予約+アルファで3000部。へたすりゃうちの本より少ない数です。(笑)
買われた方は既にプレミアもつき始めてたりするので、そこら辺で納得して頂いて大事にしてやってくれると嬉しいです。

なので、丁度画集を買った方はこのラフ画集と見比べて見ると、なお面白いのではないでしょうか。「フィニッシュワーク」までの道のりが手に取るように分かるやもしれません。悩んでるとことか、悩んでるとことか、悩んでるとことか。(笑)
全くいつまでたっても深い森をさまよってますよ。ふぅ。

さて、ではまた、「ヒートガイJ」と「キャプテンハーロック」本でお逢い致しましょう。

2002　結城信輝

YUKI



編　集　後　記

1998年にANVIL1を発行してから三作目、四年の歳月が経ちました。
いつの間にかシリーズ化したこの本は一冊にまとめる事が難しい企画物、
ゲーム用に描いた設定やラフ画、アニメ雑誌等の商業誌用イラストを中心に
様々なラフ画を同人誌にまとめてみました。

昨年は一冊も出さずにお休み。今年の夏は結城氏の十年の集大成とも呼べる
「画集」が発行されたのでサークルとしてはお休み。丸二年ぶりの発行なので、
読者の方々に忘れられてしまってないか少々不安で一杯でした。
この本を購入して下さった方が満足な笑みをこぼして下さる事を祈りつつ、
毎回全力を振り絞って鋭意努力をしているつもりなのですがどうでしょうか？
来年は「ヒートガイJ」と「キャプテンハーロック」、「ゲーム本」の発行を予定し
ていますので、読者の方々の意見も多く取り入れて製作して行きたいと思います。

今回も忙しい中多くのコメントを寄稿して下さった結城さん本当にご苦労様です。
デザイン及びデータ入稿を担当して下さっている藤原さん、毎回無理なお願い
ばかりで申し訳御座いませんでした。また、その他スタッフの方に支えられながら
これからも同人活動をしていきたいと願っています。
最後に、「高い城の男」を支えて下さったファンの皆様ほんとうに有り難う御座います。
次回作でもお逢いできることを楽しみにしております。

ANVIL III
THE MAN IN THE HIGH CASTLE
ROUGH-DRAWING WORKS

ANVIL III　Nobuteru Yuki ROUGH-DRAWINGS
発行日／2002年　12月28日
発行／THE MAN IN THE HIGH CASTLE（高い城の男）
企画・製作・編集／高橋　亮
デザイン／ハザマ　マサシ（まさ企画）
製作・発行協力／結城　信輝
連絡先／〒179-0075 東京都練馬区高松4-10-2　　高橋　亮
e-mail : tmakoto@mac.com
（過去に発行した同人誌の在庫は御座いませんのでご了承願います）



ROUGH-DRAWING WORKS

THE MAN IN THE HIGH CASTLE

ANVIL III

NOBUTERU YUKI